

統計資料

— 令和3年度 —



 浜頓別町

も く じ

浜頓別町の歴史 2～10ページ

町民の暮らし 1ページ

1. 自然環境 12ページ

- (1) 位置、面積、延長…12
- (2) 町花・町木・町鳥…12
- (3) 湖 沼…12
- (4) 気象条件…12

2. 人 口 12～14ページ

- (1) 人口動態…12
- (2) 国勢調査人口…12
- (3) 人口の推移…13
- (4) 年齢別人口…13
- (5) 地区別世帯、人口の推移…14
- (6) 産業分類別就業者数の推移…14

3. 行 政 15ページ

- (1) 公選歴代首長…15
- (2) 歴代正副議長…15
- (3) 町議会議員…15

4. 選 挙 16ページ

- (1) 選挙人名簿登録者数…16
- (2) 最近の投票状況…16

5. 財 政 16～19ページ

- (1) 普通会計決算状況…16
- (2) 普通会計歳入内訳…17
- (3) 普通会計目的別歳出内訳…17
- (4) 普通会計性質別歳出内訳…18
- (5) 財政指標等…18
- (6) 町税内訳…18
- (7) 特別会計決算額…18
- (8) 公営企業会計決算額…19

6. 産業・経済 19～22ページ

- (1) 産業分類別製造品出荷額の推移…19
- (2) 業種別商品販売額の推移…19
- (3) 産業分類別、従業者規模別事業所数の推移…20
- (4) 土地面積の動向…20
- (5) 漁獲高の推移…20
- (6) 漁港の現況…21
- (7) 漁業階層別、種類別経営体数、世帯数、就業者数…21
- (8) 漁船数…21
- (9) 農家戸数…22
- (10) 農業算出額…22

7. 観 光 22～23ページ

- (1) 観光客の推移…22
- (2) 宿泊施設の状況…22
- (3) 主な観光施設…23

8. 金 融 23ページ

- (1) 金融機関数…23
- (2) 郵便貯金預払状況…23
- (3) 農業協同組合、漁業協同組合貯金及び貸出金…23
- (4) 町内金融機関の預金・貸出状況…23

9. 治 安 24ページ

- (1) 火災発生状況…24
- (2) 消防組合、施設状況…24
- (3) 犯罪発生状況…24
- (4) 交通事故発生状況…24

10. 運輸及び通信 24～25ページ

- (1) 電話の加入状況等…24
- (2) 郵便…25
- (3) 車種別自動車保有台数の推移…25

11. 上水道・下水道 25～26ページ

- (1) 利用と推移…25
- (2) 人口と給水…25
- (3) 下水道事業…25
- (4) 集落排水事業…26
- (5) 浜頓別町みな下水道事業…26

12. 建 設 26～27ページ

- (1) 道路状況…26
- (2) 橋梁状況…26
- (3) 公営住宅管理状況…26
- (4) 主要河川…27

13. 教育・文化 27～29ページ

- (1) 浜頓別町こども園状況…27
- (2) 学校、児童生徒、学級数等…27
- (3) 新規卒業者の進路別状況…28
- (4) 給食センター状況…28
- (5) 図書館利用状況…28
- (6) 社会体育等関連施設…28
- (7) 各種団体…29

14. 社 会 30ページ

- (1) 主だった福祉関係施設…30
- (2) 生活保護状況…30

15. 保健・衛生 30～31ページ

- (1) 国民年金被保険者の状況…30
- (2) ごみ処理状況…30
- (3) 国民健康保険の状況…31
- (4) 介護保険の状況…31
- (5) 障害者手帳保持者の推移…31
- (6) 国保病院患者取扱実績…31

各種委員会委員等 32～34ページ

浜頓別町の歴史

先 史

浜頓別町には、旧石器時代の石刃核がポン仁達内遺跡で発見され、また、山軽台地遺跡からは、細石刃核と細石刃が出土し、今から 12,000 年以上前からヒトの足跡が認められます。
以後、縄文、続縄文、擦文の各時代を経てアイヌ時代の有史に入る。

有 史

〔年次〕

〔記

事〕

- 正保年間 「ツウヘチエソ」と正保御国絵図に記される。
- 寛文 10 年 (1670) 「つんへつ村」と初めて頓別の地名が記録される (津軽一統志)。
- 元禄 13 年 (1700) 松前藩が幕府に呈上した元禄御国絵図に「つうへち」で図示される (元禄御国絵図)。
- 文化 4 年 (1807) トンベツにアイヌの家 12 軒、男女 67 人 (アイヌの長シリメキシユエ) と戸口について最初の記録あり (西蝦夷日記)。
斜内山道開削 (享和元年の説もあり)。
- 弘化 3 年 (1846) 松浦武四郎トンベツ川を舟で渡りシヨナイ (斜内) に泊まる (再航蝦夷日記)。
- 安政 3 年 (1856) 松浦武四郎ふたたび通る。トンベツ、シヨナイについて具体的に記録、絵図あり (武四郎廻浦日記)。
- 明治 2 年 (1869) 10 月 21 日朝ブラキストン氏枝幸を出発、斜内に 2 泊 (熱のため休息) 23 日朝、頓別を通過、夕方猿拂着宿泊 (ブラキストン著「蝦夷の中の日本」)。
- 明治 4 年 (1871) 判官松本十郎北見国各郡を巡視トンベツ、アイヌの家 2 戸あり川守をしている (北見州経験誌) と書く。
- 明治 5 年 (1872) 枝幸郡戸口 36 戸、人口 153 人 (男 85 人、女 68 人)。
- 明治 7 年 (1874) ライマン氏 9 月 22 日枝幸出発シヨセツの沢より馬で斜内山道を越え斜内に一泊。
- 明治 8 年 (1875) 松本判官最後の北見国巡回。
- 明治 11 年 (1878) 枝幸郡に枝幸、頓別、歌登、礼文の 4 ヶ村が設けられた。斜内にアイヌの家 6 戸。
- 明治 17 年 (1884) 斜内において和人 (姓不詳) 1 人漁業を営む。
- 明治 21 年 (1888) 大橋良次斜内で初めて罾網を試みる。
- 明治 22 年 (1889) 佐藤子之助、頓別川渡船場管理人となる。
- 明治 24 年 (1891) 枝幸村に 4 ヶ村戸長役場を設置。
- 明治 26 年 (1893) 頓別駅通所創設、取扱人土佐久三郎 (道庁告示明治 28 年)。
- 明治 27 年 (1894) 斜内に松本忠太郎の漁場 1 ヶ所開設 (佐藤長五郎本村和人定置漁場に定住の始めとす)。
- 明治 28 年 (1895) 渡船場管理人佐藤子之助、頓別駅通所取扱人を命ぜられ旅人の便を図る。これより次第に定住する者が増える。
また、山軽駅通所新設 (初代取扱人成田徳蔵) 頓別川口に駅舎新設 (道庁)。
- 明治 29 年 (1896) 斜内に寺子屋式の児童教育所が新設 (私設)。頓別村 17 戸、89 人。
- 明治 30 年 (1897) 斜内山道開削。
- 明治 31 年 (1898) 頓別川の支流ウソタンナイ上流に豊富なる砂金の産出あり、一時は東洋のクロンダイクとまで内外に宣伝され、一説によると採取人はペイチャン川 (中頓別町) と合せ約 1 万 6 千人を数えた。

- 明治 33 年 (1900) 頓別原野 39 線まで植民地区画設定になり、農業に志す者漸次入植する。
ウソタンナイ砂金区 (ナイ川) より 205 匁 (768.75 g) の日本最大の金塊発掘。
板垣退助牧場経営の目的で土地の払下げをうける。(現栗沢付近)。
- 明治 37 年 (1904) 頓別原野 19 線 (現下頓別市街) に高藤嘉平氏移住。
- 明治 38 年 (1905) 全村定住者 53 戸、263 人。斜内簡易教育所開設 (斜内小学校の前身)。
- 明治 41 年 (1908) 斜内教育所第 1 教授所開設 (頓別小学校の前身)。
- 明治 42 年 (1909) 鉄道の敷設陳情、戸数 232 戸、1,091 人。管野榮助農場 (154 番地) 払下げをうける。
2 級町村制施行により頓別、歌登、礼文、枝幸が枝幸村に併合される。
- 明治 43 年 (1910) 鉄道速成期成会同盟結成し、大字頓別村より中村卯太郎、及川市太郎、相沢亀吉、北又次郎、
佐藤孫蔵、橋本直吉、松永富雄、高藤嘉平などが参加する。戸数 410 戸、1,577 人。
斜内教育所第 3 教授所開設 (下頓別小学校の前身)。斜内教育所第 4 教授所開設 (宇曾丹小
学校の前身)。
- 明治 44 年 (1911) 頓別郵便局開局。
- 明治 45 年 (1912) 頓別原野 22 線 (現下頓別) に駅通開設近藤勝之助官命により取扱人受ける。
- 大正元年 (1912) 枝幸水産組合ウソタンナイ支流ヌルイ川にさけ・ますふ化場創設 (能力 さけ 400 万粒、ま
す 100 万粒)。
第 1 教授所が頓別尋常小学校と改称して独立。
- 大正 3 年 (1914) 道庁令森林防火組合設置規則による火防組合、消防組合組織、木造取引きさかんとり木材
の道外移出高 146 千石余、価格 161 千円余。
- 大正 4 年 (1915) 漁獲高 にしん 1,340 石 さけ 210 石 ます 100 石 雑魚 3,300 石 ほたて貝
60,000 斤あり。木材、農水産物取引巨額に上り商船などの積取船 96 隻 (71 千 t)。三井物
産株式会社頓別木挽工場操業開始。頓別で金井貝灰工場操業。頓別村農会設立。商業組合 (任
意団体) 結成。
- 大正 5 年 (1916) 頓別沿岸に高潮あり、家屋、商品流失、市街の大半が被害を受ける。(被害額 6 万円余り)。
豊寒別教育所開設 (豊寒別小学校の前身)。
枝幸村より分村、2 級町村制施行、頓別に役場設置 (1,120 戸 4,700 人)。
- 大正 6 年 (1917) 学校令により教育所から尋常小学校に改称 (下頓別、宇曾丹、斜内、豊寒別)。
- 大正 7 年 (1918) 音威子府、浜頓別駅間鉄道の開通により浜頓別駅営業開始。浜頓別特別教授所開設。
西尾英蔵下頓別に木材工場創設。
私設の仁達内特別教授場開設 (のちの仁達内小学校の前身)。
- 大正 8 年 (1919) 山火事、飛火して浜頓別市街 312 戸、木材 7 万石焼失。
道道音威子府浜頓別線完成、河合農場開設 (戸出農場の前身)。
- 大正 9 年 (1920) 下頓別小学校宇津内特別教授場開設 (のちの宇津内小学校の前身)。
下頓別郵便局開局。
頓別水電株式会社 (社長中村卯太郎) 宇曾丹川にて水力発電所建設。浜頓別、下頓別、中頓
別市街に送電する。
第 1 回国勢調査。浜頓別郵便局開局。頓別村愛国婦人会結成。山軽特別教授場開設 (昭和
11 年閉鎖。昭和 24 年浜頓別小学校山軽分校として再開校)。
- 大正 10 年 (1921) 中頓別町が分村。岩橋源之助宇曾丹にて水田試作、良好な成績をあげる。
斜内沖にてホタテ貝曳出漁中漁船 12 隻遭難、12 人死亡、28 人救助、8 人行方不明の重大事故
あり。

- 大正 10 年 (1921) 役場庁舎旧市街 (現頓別) より新市街 (現浜頓別 4 町内) に移庁。
浜頓別尋常高等小学校開校。
- 大正 11 年 (1922) 宗谷線 (旧天北線) 稚内まで開通する。頓別処女会設立。
浜頓別尋常小学校大正特別教授場開設 (のちの清和小学校)。
- 大正 13 年 (1924) 道庁補助事業で、乳牝牛が導入される。下頓別尋常小学校が下頓別尋常高等小学校となる。
- 大正 15 年 (1926) 開村 10 周年記念式典挙行。
- 昭和 2 年 (1927) 有限責任旭信用販売購買利用組合発足 (現農業協同組合の前身)。
- 昭和 5 年 (1930) 宗谷線を北見線と改称。
北海道酪農連合会頓別分工場 (乳製品) 設置。戸出農場で初めてトラクター導入 (ドイツ製 25PS)。
- 昭和 7 年 (1932) 頓別駅通所廃止 (30 年 10 ヶ月で閉鎖)。
- 昭和 8 年 (1933) 興浜北線起工。仁達内駅通所開設。宇津内炭鉱操業開始 (目標産量 1 万 t)。
無限責任頓別漁業協同組合設立。カニ缶詰工場設立操業開始。
- 昭和 9 年 (1934) 浜頓別尋常高等小学校安別教授場開設 (のちの開明小学校)。
- 昭和 11 年 (1936) 興浜北線開通 (工事費 966 千円)。同 19 年撤去、同 20 年再開通。
- 昭和 12 年 (1937) 日中戦争始まる。
- 昭和 16 年 (1941) 村内の各小学校を国民学校と改称。太平洋戦争始まる。
- 昭和 19 年 (1944) 日本通運(株)浜頓別支店が開設。
- 昭和 20 年 (1945) 太平洋戦争終結。
- 昭和 22 年 (1947) 佐々木熊吉公選初代村長に就任。浜頓別、下頓別両中学校開校。
村内の各国民学校を村立の小学校と改称する。
- 昭和 24 年 (1949) 下頓別小学校上茂宇津内分校開校。北海道金山(株)ウソタンナイ砂金の機械掘り開始 (昭和 27 年世界一の移動選金機導入)。
- 昭和 25 年 (1950) 道立稚内高等学校浜頓別分校開校。
- 昭和 26 年 (1951) 佐々木熊吉第 2 代町長に就任。分村 3 5 周年・庁舎落成。頓別村を浜頓別町と改め町制施行、
記念式典・記念祝賀会を挙行。浜頓別町章の制定。
頓別漁港第 1 種漁港の指定を受け整備始まる。町立浜頓別高等学校設立認可。
- 昭和 27 年 (1952) 道立農業試験場宗谷支場発足 (昭和 39 年より天北農業試験場)。斜内前浜春にしんの群来、
海面乳白色となる。
- 昭和 28 年 (1953) 第 1 回家畜共進会開催 (旧雪印前庭)。宗谷家畜保健衛生所開所 (現旭ヶ丘)。
- 昭和 30 年 (1955) 寺林五郎吉第 3 代町長に就任。坂下堯道議会議員当選 (第 1 期)。
乳牛増産 5 ヶ年計画樹立 (目標 2,500 頭)。
- 昭和 32 年 (1957) 東天北集約酪農地域指定。浜頓別高校道立移管。上水道施設 (豊寒別) 完成。浜頓別国民健康保険病院運営開始。
- 昭和 33 年 (1958) 浜頓別消防会館新築。(現商工会館横)
浜頓別市街大火 (35 戸全半焼)。クッチャロ湖畔堅穴遺跡発掘調査 (北海道大学、大場教授)。
- 昭和 34 年 (1959) 寺林五郎吉第 4 代町長に就任 (第 2 期)。坂下堯道議会議員当選 (第 2 期)。
財政再建準用団体適用。
- 昭和 35 年 (1960) 浜頓別商工会設立。富丘小学校開校。
- 昭和 36 年 (1961) 近藤信吉第 5 代町長に就任。台風 9・10 号で農作物被害あり。北見線を天北線と改称。
稚内土木現業所頓別事業所開設。

- 昭和 37 年 (1962) 浜頓別観光協会設立。神威岬灯台設置。知駒岳に TV 中継アンテナ設置。
公営住宅工事費訴訟事件町が敗訴。
- 昭和 38 年 (1963) 坂下堯道議会議員当選 (第 3 期)。浜頓別営林署開設。稚内開発建設部出張所開設。
ポンニタチナイ新営農村型モデル地区指定。電報電話局開局。
沿岸漁業構造改善事業地域指定 (宗谷管内一円)。
浜頓別専門店会設立。第 1 回クッチャロ湖水まつり開催。
- 昭和 39 年 (1964) 町営と畜場開場。乳牛 2,000 頭突破。農業構造改善事業地域指定。
- 昭和 40 年 (1965) 近藤信吉第 6 代町長に就任 (第 2 期)。豊牛スキー場新設。帆かけスキーがクッチャロ湖の名物となる。
- 昭和 41 年 (1966) 魚菜市场運営開始。浜頓別・豊富間横断道路完成。浜頓別農協と浜頓別開拓農協統合調印。
浜頓別クッチャロ湖畔堅穴群が北海道史跡に指定。浜頓別中学校新校舎へ移転。
- 昭和 42 年 (1967) 浜頓別町農協スーパー新築開設 (大通り 2 丁目)。
- 昭和 43 年 (1968) 開基 90 周年記念式典挙行。浜頓別音頭の作成。クッチャロ湖、ベニヤ原生花園、斜内山道
が北オホーツク道立自然公園に指定 (43.5.15 道告示第 965 号)。
宗谷家畜保健衛生所移転改築 (緑ヶ丘)。
- 昭和 44 年 (1969) 坂下堯第 7 代町長に就任。財政再建準用団体完了。北オホーツク畜産センター運営開始。
天北線興浜北線上の跨線橋完成 (道道、のち国道 275 号)。福祉センター開設。
- 昭和 45 年 (1970) 町議会議員 (一行 12 名) 訪ソ視察。頓別漁業協同組合改築落成。
緊急開拓制度打切りとなり一般農政に移管となる。
- 昭和 46 年 (1971) 過疎地域指定。国営農地開発事業頓別地区着手。南宗谷衛生施設組合発足。
緑ヶ丘保育所開所。仁達内小学校廃校 (3 月 31 日)
- 昭和 47 年 (1972) 浜頓別町土地開発公社設立。第 1 期町づくり計画策定。山村振興地域指定 (47.2.3 総理府告
示第 5 号)。清和小学校廃校 (3 月 31 日)
浜頓別の街に交通信号機第 1 号設置。学校給食開始。ホタテ稚貝放流開始。
- 昭和 48 年 (1973) 坂下堯第 8 代町長に就任 (第 2 期)。南宗谷消防組合発足。頓別漁港第 2 種に昇格。第 5 次
漁港整備計画起工式。浜頓別幼稚園開園。環境庁鳥類観測 1 級ステーション開設。観光公社
「北オホーツクランド」設立。クッチャロ湖畔国民休養地に指定される。第 1 回クッチャロ
湖水原まつり開催。宇津内小学校廃校 (3 月 31 日)。北オホーツク荘開業 (10 月)。
下頓別の「ハルニレ」が、道の記念保護樹木に指定。町自然保護協会、白鳥の保護開始。
- 昭和 49 年 (1974) 斜内地区にテレビ共同受信施設完成。浜頓別の「カシワ林」が道の学術自然保護林、浄覚寺
「竜頭の松」が道の記念保護樹木に指定。
第 1 次オイルショック。学校給食、スクールバス送迎に支障。
- 昭和 50 年 (1975) 興浜北線から蒸気機関車が姿を消す。栄和地区から注口土器 (続縄文時代) 出土。町立図書
館、郷土資料館開館。
- 昭和 51 年 (1976) 公共下水道着工。第 2 期山村振興地域指定。
漁組ホタテ加工場完成。浜頓別町工業団地事業開始 (浜頓別、山軽、頓別地区)。
- 昭和 52 年 (1977) 坂下堯第 9 代町長に就任 (第 3 期)。浜頓別町国民健康保険病院新築落成。
全町電話自動化完了。浜頓別住宅団地事業開始。(計画 104 戸 66,000 m²)。
- 昭和 53 年 (1978) 酪農研修センター完成。浜頓別上水道拡張施設完成。
- 昭和 54 年 (1979) 浜頓別保育所開設。特別豪雪地帯に指定 (54.4.3 総理府告示第 14 号)。浜頓別商工会館新築
落成。過疎経過措置団体。第 2 次オイルショック。浜頓別町家庭用燃油対策協議会設置。
- 昭和 55 年 (1980) 石田孝第 10 代町長に就任。浜頓別小学校校舎新築落成。富丘、開明小学校廃校 (3 月 31 日)。

- 安別林野火災。123ha 延焼（5月19日）。漁組かん水蓄養施設被災。雪印乳業(株)頓別工場閉鎖。坂下堯参議選立候補 408,241 票獲得。
- 昭和 56 年（1981） 第 2 期町づくり計画樹立。国営農地開発事業浜頓別地区着手。
水産庁さけますふ化場頓別事業所改築（収容能力 1,000 万尾）。
異常低温により畜産センター放牧牛 18 頭が凍死（5月30日）。
- 昭和 57 年（1982） 主要道道音威子府浜頓別線国道に昇格。町民天文台完成。
北オホーツク荘に特殊装置の風車設置。ごみ焼却施設完成。
北見統計情報事務所浜頓別出張所新庁舎落成。
浜頓別高校生物部クッチャロ湖畔でショウジョウバエの新種発見。
- 昭和 58 年（1983） 坂下堯道議会議員当選（第 4 期）。
南宗谷衛生施設組合浜頓別地区ごみ処理場運営開始。都市計画区域決定
クッチャロ湖鳥獣保護区に指定（58.3.28 環境庁告示第 25 号）。浜頓別中学校屋体完成。
- 昭和 59 年（1984） 石田孝第 11 代町長に就任（第 2 期）。特別養護老人ホーム「清風苑」運営開始。北海道農協
乳業(株)宗谷工場製造開始（現よつ葉乳業(株)）。
- 昭和 60 年（1985） 国鉄興浜北線廃止。道立天北農業試験場改築。稚内土木現業所歌登出張所頓別事業所改築。
浜頓別消防団第 3 分団（頓別）詰所落成。
国営農地開発事業頓別地区、安別地区国営明渠排水事業完成祝賀会。
- 昭和 61 年（1986） 鬼河原さけますふ化場開設（500 万尾）
町花（エゾノリュウキンカ）町木（アカエゾマツ）町鳥（コハクチョウ）の制定。
町行政改革大綱策定（3ヶ年）。頓別漁港外港修築工事完成（第 7 次漁港整備計画完了）。
- 昭和 62 年（1987） 杉田孝 第 12 代町長に就任。農業集落排水事業下頓別地区着工。
ウソタンナイ砂金採掘公園ゴールドハウスオープン。道立浜頓別高等学校改築完成。
- 昭和 63 年（1988） 稚内開発建設部浜頓別道路総合事業所改築。浜頓別消防団第 2 分団（下頓別）詰所落成。
旭川方法務局浜頓別出張所が同局枝幸出張所に統合。
- 平成元年（1989） J R 天北線廃止。頓別小学校校舎新築落成。クッチャロ湖ラムサール条約登録湿地指定。
第 3 期町づくり計画樹立。クッチャロ湖さわやかトイレ完成。
- 平成 2 年（1990） 一般廃棄物処分場供用開始。公共下水道（浜頓別地区）供用開始。
斜内小学校屋体落成。下頓別中学校校舎落成。
- 平成 3 年（1991） 市川昇第 13 代町長に就任。バスターミナルオープン。下頓別中学校屋体落成。
斜内トンネル着工。公衆浴場新築。過疎地域指定。（3.4.1 総理府告示第 9 号）。
ウソタンナイ砂金遺跡が浜頓別町文化財に指定。
浜頓別町畜産センター肥育施設完成（4 棟）。
- 平成 4 年（1992） 浜頓別町開基（明治 11 年）決定。北海道重点対策湖沼（クッチャロ湖）に指定。
下頓別地区農業集落排水処理施設完成、供用開始。
第 1 回全日本砂金掘大会開催。多目的アリーナ落成。白鳥公園完成。
浜頓別町畜産センター肥育施設完成（4 棟）。病院看護婦宿舍完成。
- 平成 5 年（1993） 消防庁舎落成。浜頓別中学校校舎落成。サイクリングロード供用開始（浜頓別区間）。
はまとんワイン試作。デイ・サービスセンター運営開始。
頓別中央地区国営農地防災事業着手。病院外壁大改修。
- 平成 6 年（1994） サイクリングロード全面開通（浜頓別～猿払村）。


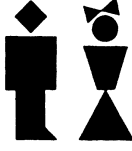












- 宇曾丹小学校体育館落成。町民憲章制定。
山軽台地遺跡出土遺物「細石刃核」「細石刃」が浜頓別町有形文化財に指定。
ポン仁達内遺跡出土遺物「石刃核」が浜頓別町有形文化財に指定。
国道 275 号大通り歩道・照明灯改修（平成 7 年継続）。
第 1 回町民植樹祭。花いっぱい運動開始。
- 平成 7 年（1995）市川昇第 14 代町長に就任（第 2 期）。浜頓別町史完成。水鳥観察館開館。
公共下水道（頓別地区）供用開始。国道 275 号浜頓別道路着工。
温泉掘削成功（掘削 1,073m、温度 47.5 度、湯量 150ℓ／分）。
国営農地開発事業浜頓別地区完成（安別・共和・仁達内・ポン仁達内）。西尾木材(株)下頓別製材工場閉鎖。北海道北オホーツクの大自然で学ぶ会設立。山村留学第 1 号受入。
- 平成 8 年（1996）はまとんべつ温泉「ウイング」（サイクリングターミナル）オープン。
浜頓別町畜産センター糞尿処理施設（ハザカプラント）完成。
豊寒別小学校改築落成。漁船保全施設（上架施設）完成。
宗谷地区農業共済組合中部支所新体制開始。農山村振興住宅建設。
- 平成 9 年（1997）浜頓別町パークゴルフ場オープン。下頓別パークゴルフ場完成。
国道 275 号浜頓別道路完成（跨線橋撤去）。道道豊富浜頓別線区域変更着工。
斜内トンネル貫通。女性消防団結成（8 名）。
南環状線一部開通。温泉給湯車導入。
- 平成 10 年（1998）斜内小学校校舎落成。宇曾丹小学校校舎落成。郷土資料館オープン。
保健福祉総合センター・在宅介護支援センターオープン。
稚内保健所支所開所（仮事務所）。
企業立地促進条例施行。適用第 1 号小松舗道(株)移設。
下頓別定住促進宅地募集開始（7 区画）。
営農用水道事業着手。簡易水道事業着手。
北オホーツク荘民営オープン。統合保育所建設。
老人保健施設着工。仁達内コミュニティセンター建設。
- 平成 11 年（1999）市川昇第 15 代町長に就任（第 3 期）。
役場庁舎建設競技設計。第 4 次まちづくり計画スタート。
下頓別定住促進宅地住宅第 1 号鴨田二夫氏（移住）。
開明コミュニティセンター建設。アメニティ公園一部供用開始。
浜頓別交通安全条例制定。稚内保健所支所新築落成。
浜頓別町ゲートボール場オープン。老人保健施設「ふれあいの里」オープン。
北オホーツクトンネル開通。頓別中央地区国営農地防災事業完成。
- 平成 12 年（2000）浜頓別町役場庁舎着工
下頓別定住促進宅地第 2 次募集開始（5 区画）。
浜頓別高等学校創立 50 周年。下頓別小学校開校 90 周年。
- 平成 13 年（2001）浜頓別町役場庁舎落成。町制施行 50 周年・開村 85 周年記念事業。
第 5 回全日本砂金掘り大会開催。
浜頓別町高齢者等グループホームオープン。水鳥観察館施設増築。
情報公開条例制定。
市民風力発電所・浜頓別 1 号基建設。（愛称：「はまかぜちゃん」）

- 民間風力発電所 3 基建設。「コモチカナヘビ」が浜頓別町文化財に指定。
 浜頓別の礎を築き、数々の功績を残された故「菅野榮助氏」が名誉町民第 1 号となる。(胸像建立)。
 浜頓別北部地区国営農地防災事業着手。
- 平成 14 年 (2002) 廣瀬忠雄第 16 代町長に就任。世界砂金掘り浜頓別大会開催。
 字名地番改正施行。
- 平成 15 年 (2003) 南宗谷クリーンセンター落成。ADSL 供用開始。
- 平成 16 年 (2004) 頓別コミュニティセンター落成。
 浜頓別町、中頓別町、猿払村の 3 町村で構成する、天北三町村合併協議会設立。(同年 1 1 月解散)
- 平成 17 年 (2005) 民間風力発電所 1 基建設。斜内小学校開校 100 周年。
 北オホーツクえさし・はまとんべつ外国人研修生受入れ特区認定。
- 平成 18 年 (2006) 廣瀬忠雄第 17 代町長に就任 (第 2 期)。浜頓別町土地開発公社解散。
 浜頓別北部地区国営農地防災事業完成。
- 平成 19 年 (2007) アメニティ公園完成。新頓別ふ化場落成。
 クッチャロ湖が環境省自然再生事業の対象に選定。
- 平成 20 年 (2008) 浜頓別小学校創立 100 周年。頓別保育所閉所。
 クッチャロ湖白鳥公園内に足湯整備。クッチャロ湖でタンチョウの繁殖確認。
 東宗谷地区国営農地再編整備事業の調査着手。
- 平成 21 年 (2009) 第 5 次まちづくり計画スタート。特別養護老人ホーム「ふれあいの里」開設。
- 平成 22 年 (2010) 神威岬が国の名勝に指定。浜頓別町火葬場落成。
 斜内小学校閉校。豊寒別小学校閉校。浜頓別高等学校商業科閉科。
 営農用水、簡水共同事業完成。浜頓別小学校耐震化工事。
 菅原信男第 18 代町長に就任。
- 平成 23 年 (2011) 宇曾丹小学校閉校。下頓別中学校閉校。
 第 1 回北オホーツク 100 km マラソン大会開催。(496 名出走)
 浜頓別町公式マスコットキャラクター「スワットン」誕生。
 ちょっと暮らし事業 (宇曾丹住宅) 開始。ふるさと浜頓別応援寄附金 (ふるさと納税) 開始。
- 平成 24 年 (2012) 浜頓別町こども園 (すまいる) 開設。新学校給食センター運営開始。
 ちょっと暮らし事業 (斜内住宅・豊寒別住宅) 開始。パスポート発券開始。
 医師住宅建設 (1 戸)。公営住宅日の出団地建替着手。配食サービス開始。
 宇津内林道開削着工。ブタウス遺跡発掘調査着手。東宗谷地区国営農地再編整備事業着手。
 町内一部光回線開通。白鳥団地長寿命化工事着手。
- 平成 25 年 (2013) 暴風雪で国道、道道、町道が不通 (1 月 26~27 日)。はまとんべつ温泉コテージオープン。
 浜頓別町地域防災計画策定。防犯灯 LED 化着手。温泉揚湯システム全面改修。
 こども園大規模改修 (屋根・壁)。はまとんべつ丸更新。
 浜頓別町有害鳥獣減容化処理施設供用開始。下頓別小学校閉校。
- 平成 26 年 (2014) 多目的災害対応車配備。
 菅原信男第 19 代町長に就任。(第 2 期)
 保育料軽減措置を拡充。資源物を完全無料化。
 住民基本台帳ネットワークシステム稼働。民放 TVH 配信開始。
 ちょっと暮らし事業 (下頓別住宅) 開始、(宇曾丹住宅) 廃止。
- 平成 27 年 (2015) 運動広場改修 (芝生化)。病院基幹システム (電子カルテ等) 導入。

- インフルエンザ予防接種費用助成拡大。上水道管理システム構築（GIS）。
 人事評価制度開始。固定資産台帳整備。浜頓別町 Wi-Fi フリースポット整備。
 天北線代替輸送連絡調整協議会解散及び天北地域生活交通確保対策協議会設立。
 畜産センター飼育舎大規模改修着手。宗谷地区農業共済組合改築。
 頓別さけ・ますふ化施設拡充。常盤線林道開設工事着工。ウイング屋上改修工事。
 南宗谷衛生施設組合汚泥再処理施設火災。ホタテ漁場被害、さけ定置網被害発生。
 消防救急デジタル無線整備。斜内、豊浜、豊牛地区サイレン吹鳴装置設置。
 コウノトリ飛来確認。
 民間業者による太陽光発電事業開始（255W×4,286枚、出力1,092.93kW）。
 浜頓別町まち・ひと・しごと創生総合戦略策定。
 浜頓別町子ども・子育て支援事業計画策定。
- 平成 28 年（2016） 町制施行 65 周年・開村 100 周年記念式典・記念祝賀会を挙げる。
 故「坂下堯氏」、故「石田孝氏」が名誉町民第 2・3 号となる。
 ふるさと浜頓別応援寄付金（ふるさと納税）に対する返礼品の開始。
 公共施設等総合管理計画策定。
 浜頓別町営球場改修。運動広場園路改修。
 北海道日本ハムファイターズ浜頓別町応援大使に武田久選手・谷元圭介選手就任。
 空き家バンク制度開始。
- 平成 29 年（2017） 浜頓別町交流館建設工事着手。ブタウス遺跡発掘調査完了。
 ちょっと乗り（福祉バス）、いっしょ乗り（スクールバス）開始。
 高齢者等生活交通サポート事業助成対象者拡大（88歳以上）。
 交通事故死ゼロの日1500日達成。中学校卒業まで医療費の無料化拡大。
 新教育長制度開始。特別養護老人ホーム「ぬくもりの舎」運営開始。
 民間事業者による太陽光発電事業開始（260W×3,960枚、出力1,029.6kW）。
 学童保育所が父母会運営から町運営に変更。
- 平成 30 年（2018） 菅原信男第 20 代町長に就任。（第 3 期）
 胆振東部地震発生、全戸停電。2 日後の夕方全戸復旧。
 浜頓別小学校にて 1 日防災学校開催。
 浜頓別町テニスコート（運動広場）をアスファルトコートからオムニコート（人工芝）に改修。
 一般国道 275 号下頓別視距改良工事事業化決定
 バイオマス産業都市に認定
 浜頓別町中小企業・小規模企業振興基本条例制定。
- 平成 31・令和元年 第 6 次まちづくり総合計画スタート。
 (2019) 町空家等対策計画策定。保育料無償化スタート。
 交通事故死ゼロ 2000 日達成。同年 8 月 7 日に交通死亡事故が発生。
 浜頓別町交流館「道の駅北オホーツクはまとんべつ」グランドオープン。
 北オホーツク畜産センター育成舎新築。
 新病院建設構想検討委員会設置。

令和 2 年 (2020) 新型コロナウイルス感染症の世界的流行
新病院基本構想・基本計画策定
新病院建設検討委員会報告書提出
頓別小学校閉校
浜頓別高等学校 1 間口化
小・中学校 IC 環境整備
環状交差点 (ラウンドアバウト) 運用開始。
酪農学園大学 (江別市) と地域総合交流協定締結
浜頓別町公営住宅等長寿命化計画策定
地域資源を活用した特産品 (ミルクジャムクッキー、レトルトカレー、ポンタベール (菓子))
の販売開始
交流館・道の駅「北オホーツクはまとんべつ」来館者 30 万人達成
松浦武四郎看板設置 (斜内)
水鳥観察館来館 40 万人達成
浜頓別まち・ひと・しごと創生総合戦略 (第 2 期) 策定
オオワシの森協議会設立

町民のくらし（令和2年）

家 族	婚 姻	出 生	死 亡	転 入
 1世帯に1.8人	 9.6日に1組	 28.0日に1人	 6.5日に1人	 1.7日に1人
転 出	町 税	町 の 予 算	人 口 密 度	高 齢 者
 1.8日に1人	 町民1人当り（令和2年） 138,365円	 町民1人当り（令和2年） 1,284,087円	 1km ² に8.6人	 3.0人に1人(33.0%)
有 権 者	多目的アリーナ	水 道	ご み	
 1.1人に1人	 利用者1日に63.8人	 町民1人当り1日平均562ℓ	 1日平均2.9t（可燃） 1日平均0.3t（不燃）	

1. 自然環境

(1) 位置、面積、延長

区分	位置、面積、延長
北緯	44° 58' ~ 45° 11'
東経	142° 09' ~ 未定
面積	401.64 km ²
東西	28.2 km
南北	24.9 km
海岸線	18.3 km

(2) 町花・町木・町鳥

町花	エゾノリュウキンカ
町木	アカエゾマツ
町鳥	コハクチョウ

(3) 湖沼

名称	面積 (km ²)	周囲 (km)
クッチャロ湖	13.40	30.0
ポソ沼	0.16	2.2

(4) 気象条件

気象平年値表 (前10ヶ年平均値・平成23年～令和2年)

区分	月別												年
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	
平均気温(°C)	-6.4	-5.8	-1.2	4.6	9.8	12.8	17.9	19.3	16.6	9.9	2.6	-3.6	6.4
降水量(mm)	34.6	26.9	34.4	35.2	45.8	65.8	80.9	111.7	94.3	90.0	74.3	55.5	749.2
降水日数(日)	12	10	9	8	9	10	8	12	11	13	14	13	129

注) 平均値は平成23年～令和元年の10ヶ年平均値

令和2年 気象表 (観測期間：令和2年1月1日～令和2年12月31日)

区分	月別												年	
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12		
気温	平均気温(°C)	-5.8	-6.0	0	3.4	10.1	13.8	17.4	19.2	17.5	10.1	3.3	-4.9	6.5
	最高(°C)	1.6	7.5	11.9	17.1	24.1	25.9	29.1	27.7	28.8	20.2	13.9	3.1	29.1
	最低(°C)	-16.4	-17.7	-9.8	-5.3	-0.7	8.5	10.2	11.4	9.1	2.3	-4.9	-15.1	-17.7
降水量(mm)	32.0	25.5	37.0	33.5	38.5	65.0	77.0	163.0	123.0	114.5	120.0	45.5	874.5	
降水日数(日)	7	10	9	6	9	13	7	14	8	12	17	13	125	
最多風向	南南西	南南西	南西	南南西	南西	東	東	東	東	南南西	南南西	西	—	
平均風速(m/秒)	2.5	2.6	3.3	3.0	3.0	2.5	2.3	2.5	2.8	2.5	3.0	2.4	2.7	

資料：稚内地方気象台

2. 人口

(1) 人口動態

区分	自然動態			社会動態			増減計
	出生	死亡	増減	転入	転出	増減	
25年度	32	49	△17	266	239	27	10
26年度	23	56	△33	169	247	△78	△111
27年度	26	45	△19	235	286	△51	△70
28年度	23	52	△29	188	250	△62	△91
29年度	22	49	△27	209	279	△70	△97
30年度	17	48	△31	203	248	△45	△76
令和元年度	17	52	△35	221	234	△13	△48
2年度	13	56	△43	215	205	10	△33

(2) 国勢調査人口

回数	年次	世帯数	人口			一世帯当り人口	前回対比人口増減率
			総数	男	女		
13	55年	2,148	6,503	3,210	3,293	3.0	△4.4
14	60年	2,086	6,117	3,039	3,078	2.9	△5.9
15	2年	1,937	5,573	2,728	2,845	2.9	△8.9
16	7年	1,975	5,224	2,547	3,677	2.6	△6.3
17	12年	1,997	4,957	2,428	2,529	2.5	△5.1
18	17年	1,912	4,582	2,182	2,400	2.4	△7.6
19	22年	1,868	4,168	1,959	2,209	2.2	△9.0
20	27年	1,845	3,881	1,871	2,010	2.1	△6.9
21	令和2年	1,719	3,454	1,678	1,776	2.0	△6.8

資料：住民基本台帳実態調査 (令和3年3月31日現在)

(3) 人口の推移

年次	世帯数	人口総数	男	女	年次	世帯数	人口総数	男	女
昭和43年	1,856	7,831	3,973	3,858	7年	1,975	5,224	2,547	2,677
44年	1,862	7,745	3,899	3,846	8年	1,984	5,191	2,502	2,689
45年	1,897	7,130	3,480	3,650	9年	1,977	5,142	2,481	2,661
46年	1,837	7,135	3,613	3,522	10年	2,001	5,046	2,430	2,616
47年	1,849	7,097	3,502	3,595	11年	2,000	4,992	2,404	2,588
48年	1,909	6,982	3,413	3,569	12年	1,997	4,957	2,428	2,529
49年	1,963	6,993	3,350	3,643	13年	2,017	4,864	2,350	2,514
50年	2,036	6,800	3,375	3,425	14年	2,025	4,832	2,340	2,492
51年	1,920	6,670	3,250	3,420	15年	2,035	4,791	2,315	2,476
52年	1,983	6,617	3,225	3,392	16年	2,018	4,666	2,249	2,417
53年	1,984	6,522	3,180	3,342	17年	2,014	4,588	2,214	2,374
54年	2,032	6,568	3,206	3,362	18年	2,008	4,490	2,177	2,313
55年	2,148	6,503	3,210	3,293	19年	1,988	4,381	2,125	2,256
56年	1,952	6,269	3,075	3,194	20年	1,965	4,257	2,070	2,187
57年	2,001	6,236	3,076	3,160	21年	1,967	4,193	2,044	2,149
58年	2,005	6,198	3,044	3,154	22年	1,958	4,159	2,035	2,124
59年	2,066	6,239	3,061	3,178	23年	1,936	4,057	1,970	2,087
60年	2,086	6,117	3,039	3,078	24年	2,027	4,087	1,943	2,144
61年	2,054	6,112	2,991	3,121	25年	2,024	4,052	1,940	2,112
62年	2,033	6,037	2,964	3,073	26年	2,021	3,984	1,920	2,064
63年	2,050	5,986	2,929	3,057	27年	2,004	3,912	1,885	2,027
平成元年	2,007	5,780	2,838	2,942	28年	1,980	3,841	1,856	1,985
2年	1,937	5,573	2,728	2,845	29年	1,974	3,732	1,802	1,930
3年	1,998	5,625	2,738	2,887	30年	1,971	3,679	1,793	1,886
4年	1,991	5,559	2,684	2,875	令和元年	1,950	3,591	1,734	1,857
5年	1,979	5,423	2,620	2,803	2年	1,904	3,503	1,720	1,783
6年	1,984	5,346	2,579	2,767	3年	1,916	3,472	1,698	1,774

備考 大正5年4月より枝幸村より分村、大正10年4月中頓別村を分村

調査資料：国勢調査、人口動態調査、住民基本台帳調査（注：毎年10月1日現在、令和3年については5月31日現在）

(4) 年齢別人口

平成22年		5歳階級別人口ピラミッド		年齢区分	平成27年		5歳階級別人口ピラミッド		総数	構成比
総数	構成比	男(人)	女(人)		男(人)	女(人)				
4,168	100.0	77	81	0~4歳	51	69	120	3.1		
158	3.8	91	73	5~9歳	78	60	138	3.5		
182	4.4	94	88	10~14歳	81	77	158	4.1		
120	2.9	51	69	15~19歳	71	51	122	3.1		
135	3.2	54	81	20~24歳	56	55	111	2.9		
194	4.7	92	102	25~29歳	88	74	162	4.2		
257	6.2	116	141	30~34歳	103	97	200	5.2		
266	6.4	146	120	35~39歳	121	170	291	7.5		
230	5.5	117	113	40~44歳	142	131	273	7.0		
247	5.9	138	109	45~49歳	110	97	207	5.3		
305	7.3	158	147	50~54歳	129	101	230	5.9		
382	9.2	182	200	55~59歳	149	133	282	7.3		
380	9.1	177	203	60~64歳	162	178	340	8.8		
269	6.5	136	133	65~69歳	166	183	349	9.0		
294	7.0	129	165	70~74歳	120	116	236	6.1		
223	5.3	95	128	75~79歳	107	153	260	6.7		
174	4.2	62	112	80~84歳	71	113	184	4.7		
123	2.9	36	87	85~89歳	48	83	131	3.4		
65	1.6	8	57	90歳以上	18	69	87	2.2		

資料：国勢調査

(5) 地区別世帯、人口の推移

区分 地区名	平成 12 年		平成 17 年		平成 22 年		平成 27 年		平成 27 年構成比	
	人 口	世 帯	人 口	世 帯	人 口	世 帯	人 口	世 帯	人口%	世帯%
浜 頓 別	3,638	1,538	3,318	1,465	3,140	1,403	2,942	1,380	75.8	74.8
安 別	38	10	37	10	29	9	27	8	0.7	0.4
共 和	49	10	52	11	36	10	32	11	0.8	0.6
智 福	47	27	41	27	44	27	37	26	1.0	1.4
頓 別	365	129	393	173	369	187	365	199	9.4	10.8
栄 和	44	15	49	17	37	15	35	14	0.9	0.7
豊 寒 別	152	47	141	48	86	39	79	40	2.0	2.1
斜 内	137	44	125	42	100	39	101	50	2.6	2.7
ボン仁達内	67	17	54	16	46	14	40	14	1.0	0.7
仁 達 内	18	4	16	4	12	4	12	4	0.3	0.2
戸 出	19	6	15	5	16	5	12	5	0.3	0.3
楓	12	3	11	3	8	3	3	1	0.1	0.1
金ヶ丘	13	4	14	4	10	4	10	4	0.3	0.2
常 盤	20	6	13	6	10	5	5	3	0.1	0.2
宇 曾 丹	80	20	76	22	53	16	47	17	1.2	1.0
下 頓 別	176	83	157	76	130	64	105	53	2.7	2.9
高 砂	54	24	46	22	23	16	12	9	0.3	0.5
茂 宇 津 内	6	1	21	8	16	7	14	6	0.4	0.3
宇 津 内	22	9	3	1	3	1	3	1	0.1	0.1
合 計	4,957	1,997	4,582	1,960	4,168	1,868	3,881	1,845	100.0	100.0

資料：国勢調査

(6) 産業分類別就業者数の推移

産業分類別	年次区分	平成 12 年			平成 17 年			平成 22 年			平成 27 年			構成比
		総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	
第一次産業	農 業	222	127	95	215	135	80	207	135	72	196	127	69	9.5
	林 業・狩 猟 業	64	55	9	44	39	5	38	34	4	34	31	3	1.6
	漁 業・水 産 業	164	142	22	165	138	27	159	134	25	160	133	27	7.7
	小 計	450	324	126	424	312	112	404	303	101	390	291	99	18.8
第二次産業	鉱 業	28	22	6	6	6	—	10	8	2	13	10	3	0.6
	建 設 業	417	336	81	301	247	54	214	188	26	194	170	24	9.4
	製 造 業	336	136	200	365	120	245	321	98	223	305	82	223	14.7
	小 計	781	494	287	672	373	299	545	294	251	512	262	250	24.7
第三次産業	卸売・小売・飲食店業	345	140	205	351	124	227	295	119	176	286	104	182	13.8
	金融保険・不動産	52	24	28	52	19	33	39	15	24	29	11	18	1.4
	運輸・通信業	139	119	20	108	84	24	98	70	28	86	64	22	4.1
	電気・ガス・水道業	31	29	2	22	20	2	24	22	2	19	19	—	0.9
	サ ー ビ ス 業	829	412	417	705	360	345	622	294	328	601	281	320	29.0
	公 務	137	102	35	148	108	40	112	87	25	132	104	28	6.3
	小 計	1,533	826	707	1,386	715	671	1,190	607	583	1,153	583	570	55.5
分 類 不 詳	2	—	2	—	—	—	15	9	6	20	16	4	1.0	
合 計	2,766	1,644	1,122	2,482	1,400	1,082	2,154	1,213	941	2,075	1,152	923	100.0	

資料：国勢調査

3. 行 政

(1) 公選歴代首長

歴 代	氏 名	就任年月	退任年月	歴 代	氏 名	就任年月	退任年月日
初 ・ 2代	佐々木 熊 吉	昭和 22.4	昭和 30.4	12 代	杉 田 孝	昭和 62.9	平成 3.9
3 ・ 4代	寺 林 五郎吉	昭和 30.5	昭和 36.1	13・14・15代	市 川 昇	平成 3.9	平成 14.3
5 ・ 6代	近 藤 信 吉	昭和 36.3	昭和 44.3	16 ・ 17代	廣 瀬 忠 雄	平成 14.4	平成 22.4
7 ・ 8 ・ 9代	坂 下 堯	昭和 44.3	昭和 55.2	18・19・20代	菅 原 信 男	平成 22.4	現在
10 ・ 11代	石 田 孝	昭和 55.3	昭和 62.8				

(2) 歴代正副議長

議 長				副 議 長			
歴 代	氏 名	就任年月	退任年月日	歴 代	氏 名	就任年月	退任年月日
初 代	植 松 滝之進	昭和 21.11	昭和 22.4	初 代	弘 山 直 隆	昭和 21.11	昭和 22.4
2 代	弘 山 直 隆	昭和 22.5	昭和 26.4	2 代	水 村 好 雄	昭和 22.5	昭和 26.4
3 代	水 村 好 雄	昭和 26.5	昭和 30.4	3 代	近 藤 信 吉	昭和 26.5	昭和 30.4
4 代	近 藤 信 吉	昭和 30.5	昭和 34.4	4 代	水 村 好 雄	昭和 30.5	昭和 34.4
5 代	水 村 好 雄	昭和 34.5	昭和 36.12	5 代	石 田 孝	昭和 34.5	昭和 36.12
6・7・8・9・10代	石 田 孝	昭和 37.1	昭和 54.4	6 代	丸 尾 徹 遠	昭和 37.1	昭和 38.4
11 ・ 12代	中 村 忠 男	昭和 54.5	昭和 59.2	7 代	中 村 忠 男	昭和 38.5	昭和 42.4
13 ・ 14代	山 田 香	昭和 59.2	平成 3.4	8 代	北 川 三 郎	昭和 42.5	昭和 46.4
15 代	岡 田 茂 夫	平成 3.5	平成 7.4	9 代	佐 藤 末次郎	昭和 46.5	昭和 50.4
16 代	田 部 敏 雄	平成 7.5	平成 11.4	10 代	袖 澗 國 臣	昭和 50.5	昭和 54.4
17 代	高 藤 隆 徳	平成 11.5	平成 15.4	11・12・13代	田 部 敏 雄	昭和 54.5	平成 3.4
18 代	鈴 枝 昭 二	平成 15.5	平成 19.4	14 代	中 村 忠 勝	平成 3.5	平成 7.4
19・20・21・22代	中 村 忠 勝	平成 19.5	現在	15 代	牧 野 昭 吉	平成 7.5	平成 11.4
				16 代	鈴 木 芳 孝	平成 11.5	平成 14.1
				17 ・ 18代	佐 藤 哲 夫	平成 14.3	平成 19.4
				19 ・ 20代	日 浅 成 俊	平成 19.5	平成 27.4
				21 ・ 22代	恵良田 将	平成 27.5	現在

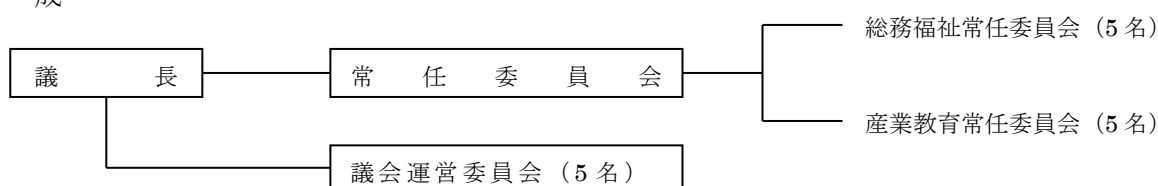
(3) 町議会議員 (令和3年6月1日現在)

定員 10名

氏 名	年齢	所属常任委員会	氏 名	年齢	所属常任委員会
齋 藤 将 子	56	総 務 福 祉	宮 崎 美智子	78	○ 産 業 教 育
杉 本 直 啓	64	産 業 教 育	阿 部 忠 夫	82	○ 総 務 福 祉
鈴 木 芳 博	72	総 務 福 祉	大 野 充 博	62	産 業 教 育
淡 路 敏 昭	61	◎ 総 務 福 祉	恵良田 将	69	産 業 教 育
阿 部 富 夫	78	◎ 産 業 教 育	中 村 忠 勝	73	総 務 福 祉

◎は委員長 ○は副委員長 (注：議席順)

構 成



4. 選 挙

(1) 選挙人名簿登録者数

(令和3年6月1日現在)

投 票 区	登 録 者 数		
	男	女	計
第 1 投 票 区 (中央・大通・北1~4条・南1~3条・日の出・緑ヶ丘) (旭ヶ丘・クッチャロ湖畔・智福・戸出・栄和・金ヶ丘・楓)	1,215	1,207	2,422
第 2 " (頓別)	106	113	219
第 3 " (豊寒別・豊牛)	24	28	52
第 4 " (斜内・豊浜)	31	32	63
第 5 " (安別・共和)	36	21	57
第 6 " (仁達内・ポン仁達内)	25	23	48
第 7 " (常盤・宇曾丹)	24	24	48
第 8 " (下頓別・高砂・茂宇津内・宇津内)	47	53	100
計	1,508	1,501	3,009

資料：町選挙管理委員会

(2) 最近の投票状況

区 分	執行年 月日	有 権 者 数			投 票 者 数			投 票 率 %		
		総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女
衆議院議員通常選挙(選挙区)	24.12.16	3,369	1,632	1,737	2,498	1,212	1,286	74.15	74.26	74.04
衆議院議員通常選挙(比例代表)	24.12.16	3,369	1,632	1,737	2,498	1,212	1,286	74.15	74.26	74.04
参議院議員通常選挙(選挙区)	25. 7.21	3,400	1,660	1,740	2,350	1,148	1,202	69.12	69.16	69.08
参議院議員通常選挙(比例代表)	25. 7.21	3,400	1,660	1,740	2,346	1,146	1,200	69.00	69.04	68.97
浜 頓 別 町 長 選 挙	26. 4.20	3,300	1,615	1,685	無 投 票 当 選					
衆議院議員通常選挙(選挙区)	26.12.14	3,281	1,615	1,666	2,293	1,128	1,165	70.04	70.02	70.05
衆議院議員通常選挙(比例代表)	26.12.14	3,281	1,615	1,666	2,293	1,128	1,165	70.04	70.02	70.05
北 海 道 知 事 選 挙	27. 4.12	3,258	1,607	1,651	2,367	1,125	1,242	74.06	71.70	76.34
北 海 道 議 会 議 員 選 挙	27. 4.12	3,258	1,607	1,651	無 投 票 当 選					
浜 頓 別 町 議 会 議 員 選 挙	27. 4.26	3,258	1,607	1,651						
参議院議員通常選挙(選挙区)	28. 7.10	3,268	1,615	1,653	2,327	1,125	1,202	71.21	69.66	72.72
参議院議員通常選挙(比例代表)	28. 7.10	3,268	1,615	1,653	2,327	1,125	1,202	71.21	69.66	72.72
衆議院議員通常選挙(選挙区)	29.10.22	3,182	1,574	1,608	2,302	1,119	1,183	72.34	71.09	73.57
衆議院議員通常選挙(比例代表)	29.10.22	3,182	1,574	1,608	2,302	1,119	1,183	72.34	71.09	73.57
浜 頓 別 町 長 選 挙	30. 4.22	3,164	1,575	1,589	無 投 票 当 選					
北 海 道 知 事 選 挙	31. 4.27	3,032	1,506	1,526	2,204	1,059	1,145	72.69	70.32	75.03
浜 頓 別 町 議 会 議 員 選 挙	31. 4.21	3,101	1,548	1,553	無 投 票 当 選					
参議院議員通常選挙(選挙区)	R1.7.21	3,126	1,569	1,557	2,103	1,028	1,075	67.27	65.52	69.04
参議院議員通常選挙(比例代表)	R1.7.21	3,126	1,569	1,557	2,103	1,028	1,075	67.27	65.52	69.04

資料：町選挙管理委員会

5. 財 政

(1) 普通会計決算状況

(単位 千円)

区 分	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度
歳 入 決 算 額	5,460,001	5,097,056	4,964,284	5,312,651	4,516,135
歳 出 決 算 額	5,126,435	4,837,276	4,676,622	5,119,728	4,360,374
形 式 収 支	333,566	259,780	287,662	192,923	155,761
実 質 収 支	309,166	236,600	257,108	192,773	153,203

資料：地方財政状況調査

(2) 普通会計歳入内訳

(単位 千円)

区 分	平成27年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度		令和元年度	
	決算額	構成比 %	決算額	構成比 %	決算額	構成比 %	決算額	構成比 %	決算額	構成比 %
地 方 税	478,329	8.8	466,354	9.1	474,016	9.5	528,195	9.9	486,628	10.8
地 方 譲 与 税	82,570	1.5	81,314	1.6	81,217	1.6	81,914	1.5	85,390	1.9
利 子 割 交 付 金	855	0.0	564	0.0	1,028	0.0	839	0.0	421	0.0
配 当 割 交 付 金	1,733	0.0	1,051	0.0	1,471	0.0	1,123	0.0	1,385	0.0
株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金	1,451	0.0	637	0.0	1,497	0.0	964	0.0	908	0.0
地 方 消 費 税 交 付 金	85,521	1.6	75,410	1.5	79,207	1.6	80,496	1.5	76,155	1.7
自 動 車 取 得 税 交 付 金	12,455	0.2	13,800	0.3	20,216	0.4	18,211	0.3	9,051	0.2
自 動 車 税 環 境 性 能 割 交 付 金	—	—	—	—	—	—	—	—	2,612	0.1
地 方 特 例 交 付 金	733	0.0	789	0.0	680	0.0	488	0.0	11,028	0.2
地 方 交 付 税	2,780,275	51.0	2,637,235	51.7	2,442,597	49.2	2,312,872	43.5	2,293,507	50.8
（うち普通交付税）	2,542,658	46.6	2,406,389	47.2	2,216,459	44.6	2,088,329	39.3	2,089,014	46.3
（うち特別交付税）	237,612	4.4	230,846	4.5	226,138	4.6	224,543	4.2	204,493	4.5
（うち震災復興特別交付税）	5	0.0	—	0.0	—	0.0	—	0.0	—	0.0
交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	652	0.0	662	0.0	615	0.0	493	0.0	—	0.0
分 担 金 ・ 負 担 金	8,742	0.2	9,313	0.2	43,880	0.9	26,362	0.5	31,427	0.7
使 用 料 手 数 料	112,802	2.1	115,388	2.3	112,907	2.3	112,315	2.1	104,460	2.3
国 庫 支 出 金	585,116	10.7	349,218	6.9	306,866	6.2	226,321	4.3	191,914	4.2
道 支 出 金	340,366	6.2	249,426	4.9	356,080	7.2	312,110	5.9	248,801	5.5
財 産 収 入	29,116	0.5	23,571	0.5	43,111	0.9	16,550	0.3	32,688	0.7
寄 付 金	13,896	0.3	40,786	0.8	52,685	1.1	11,193	0.2	7,789	0.2
繰 入 金	17,468	0.3	49,115	1.0	147,035	3.0	250,042	4.7	30,016	0.7
繰 越 金	268,864	4.9	333,566	6.5	259,780	5.2	287,662	5.4	192,923	4.3
諸 収 入	174,557	3.2	56,757	1.1	52,896	1.1	58,401	1.1	68,032	1.5
地 方 債	464,500	8.5	592,100	11.6	486,500	9.8	986,100	18.6	641,000	14.2
合 計	5,460,001	100.0	5,097,056	100.0	4,964,284	100.0	5,312,651	100.0	4,516,135	100.0

調査資料：地方財政状況調査

(3) 普通会計目的別歳出内訳

(単位 千円)

区 分	平成27年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度		令和元年度	
	決算額	構成比 %	決算額	構成比 %	決算額	構成比 %	決算額	構成比 %	決算額	構成比 %
議 会 費	53,765	1.0	52,243	1.1	52,121	1.1	52,676	1.0	51,953	1.2
総 務 費	667,275	13.0	736,635	15.2	717,397	15.3	655,368	12.8	574,593	13.2
民 生 費	633,202	12.4	613,778	12.7	669,097	14.3	626,929	12.2	644,004	14.8
衛 生 費	863,680	16.8	843,684	17.4	765,455	16.4	705,215	13.8	741,286	17.0
労 働 費	60	0.0	64	0.0	77	0.0	33	0.0	55	0.0
農 林 水 産 業 費	793,829	15.5	541,218	11.2	525,779	11.3	397,196	7.8	580,957	13.3
商 工 費	110,604	2.1	148,021	3.1	131,858	2.8	986,337	19.3	173,049	4.0
土 木 費	660,032	12.9	658,065	13.6	738,607	15.8	704,945	13.8	669,903	15.4
消 防 費	239,856	4.7	184,937	3.8	173,286	3.7	191,909	3.7	166,549	3.8
教 育 費	485,341	9.5	481,238	10.0	333,746	7.1	306,653	6.0	265,985	6.1
公 債 費	618,791	12.1	577,393	11.9	569,199	12.2	492,467	9.6	492,040	11.3
合 計	5,126,435	100.0	4,837,276	100.0	4,676,622	100.0	5,119,728	100.0	4,360,374	100.0

資料：地方財政状況調査

(4) 普通会計性質別歳出内訳

(単位 千円)

区 分	平成 27 年度		平成 28 年度		平成 29 年度		平成 30 年度		令和元年度	
	決算額	構成比 %	決算額	構成比 %	決算額	構成比 %	決算額	構成比 %	決算額	構成比 %
人 件 費	695,779	13.6	699,077	14.5	700,664	15.0	692,183	13.5	706,886	16.2
（うち職員給）	(453,911)	(8.9)	(459,535)	(9.5)	(460,201)	(9.8)	(452,174)	8.8	(454,639)	10.4
物 件 費	638,192	12.4	564,261	11.7	603,366	12.9	503,221	9.8	594,654	13.6
維持補修費	107,368	2.1	119,742	2.5	128,177	2.7	124,491	2.4	112,977	2.6
扶助費	179,780	3.5	190,176	3.9	186,631	4.0	168,117	3.3	176,729	4.1
補助費等	1,476,455	28.8	1,151,265	23.8	954,262	20.4	905,202	17.7	936,884	21.5
公 債 費	618,791	12.1	577,393	11.9	569,199	12.2	492,467	9.6	492,040	11.3
積 立 金	202,758	4.0	237,042	4.9	225,445	4.8	208,290	4.1	83,335	1.9
投資及び出資金・貸付金	38,440	0.7	39,600	0.8	39,600	0.9	40,600	0.8	38,400	0.9
繰 出 金	576,011	11.2	506,872	10.5	477,649	10.2	452,563	8.8	463,904	10.6
普通建設事業費	592,861	11.6	751,848	15.5	791,629	16.9	1,532,594	29.9	754,565	17.3
（うち単独）	(367,762)	(7.2)	(381,935)	(7.9)	(251,714)	(5.4)	(1,127,404)	22.0	(344,682)	7.9
合 計	5,126,435	100.0	4,837,276	100.0	4,676,622	100.0	5,119,728	100.0	4,360,374	100.0

資料：地方財政状況調査

(5) 財政指標等

(単位 %)

区 分	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度
財政力指数	0.160	0.170	0.176	0.187	0.196
経常収支比率	82.9	80.7	81.9	79.0	86.6
起債制限比率	3.5	3.0	3.2	3.1	2.8
公債費比率	6.4	6.2	6.4	4.2	3.7
実質赤字比率	—	—	—	—	—
連結実質赤字比率	—	—	—	—	—
実質公債費比率	10.5	10.2	10.1	9.4	8.6
将来負担比率	17.4	7.0	3.2	3.3	—

資料：地方財政状況調査

(6) 町 税 内 訳

(単位 千円)

区 分	平成 27 年度		平成 28 年度		平成 29 年度		平成 30 年度		令和元年度	
	決算額	構成比 %	決算額	構成比 %	決算額	構成比 %	決算額	構成比 %	決算額	構成比 %
町 民 税	262,014	54.8	249,693	53.5	254,544	53.7	315,246	59.7	272,246	56.0
固定資産税	162,543	34.0	161,881	34.7	166,043	35.0	161,189	30.5	161,789	33.2
軽自動車税	6,593	1.4	8,006	1.7	8,302	1.8	8,574	1.6	8,897	1.8
たばこ税	43,140	9.0	42,749	9.2	41,364	8.7	39,370	7.5	39,663	8.2
入 湯 税	4,039	0.8	4,025	0.9	3,763	0.8	3,816	0.7	4,033	0.8
合 計	478,329	100.0	466,354	100.0	474,016	100.0	528,195	100.0	486,628	100.0

資料：地方財政状況調査

(7) 特別会計決算額

(単位 千円)

区 分	平成 27 年度		平成 28 年度		平成 29 年度		平成 30 年度		令和元年度	
	歳 入	歳 出	歳 入	歳 出	歳 入	歳 出	歳 入	歳 出	歳 入	歳 出
簡易水道事業会計	300,837	300,837	266,632	266,632	259,242	259,242	233,856	233,856	287,032	287,032
下水道事業会計	293,001	293,001	282,867	282,867	270,905	270,905	264,583	264,583	349,929	349,929
農業集落排水事業会計	16,268	16,268	16,295	16,295	15,590	15,590	15,400	15,400	22,239	22,239
国民健康保険事業会計	658,454	643,290	572,055	566,385	552,106	546,472	538,902	532,718	530,476	532,151
介護保険会計	383,442	373,916	374,409	356,905	369,909	351,431	378,197	363,938	355,287	343,354
後期高齢者医療会計	101,318	101,318	63,962	63,962	103,966	103,966	105,185	105,185	100,516	100,516

資料：地方財政状況調査、地方公営企業決算状況調査

(8) 公営企業会計決算額

(単位 千円)

区 分	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	
病院事業 会計	収益的収入	763,606	749,076	766,725	774,383	778,402
	収益的支出	743,337	732,073	763,528	760,409	770,635
	資本的収入	46,799	7,738	21,722	33,862	24,030
	資本的支出	94,259	25,637	25,512	37,849	30,174

資料：地方公営企業決算状況調査

6. 産業・経済

(1) 産業分類別製造品出荷額の推移

(単位 万円)

年次区分 産業分類	平成 28 年度			平成 29 年度			平成 30 年度			令和元年度		
	事業 所数	従業 者数	製造品 出荷額	事業 所数	従業 者数	製造品 出荷額	事業 所数	従業 者数	製造品 出荷額	事業 所数	従業 者数	製造品 出荷額
食 料 品	10	208	876,607	11	249	740,531	11	236	853,269	11	225	826,172
木材・木工品	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
家具装備品	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
出版・印刷・同関連	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
窯業・土石製品	3	37	—	3	43	69,546	3	40	75,363	3	44	79,793
その他の製造業	1	5	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
合 計	14	250	876,607	14	292	810,077	14	276	928,632	14	269	905,965

資料：工業統計調査（毎年 12 月 31 日現在）、経済センサス—活動調査

(2) 業種別商品販売額の推移

(単位 万円)

年次 区分	平成 19 年			平成 26 年			平成 28 年		
	商店数	従業者数	商品販売額	商店数	従業者数	商品販売額	商店数	従業者数	商品販売額
卸 売 業	9	92	223,331	3	8	387,500	5	12	54,000
小 売 業	57	278	572,153	43	241	651,356	42	235	594,000
各種商品小売業	28	128	351,951	—	—	—	—	—	—
織物衣服身のまわり品店	5	10	8,610	5	9	4,790	4	8	3,600
飲食料品店	16	114	187,620	9	79	132,573	8	66	114,600
自動車・自転車 荷車小売業	—	—	—	—	—	—	—	—	—
家具建具什器店	8	26	23,972	—	—	—	—	—	—
機械器具小売業	—	—	—	2	4	X	1	2	X
その他の小売業	—	—	—	25	139	464,201	27	146	440,100
無店舗小売業	—	—	—	2	10	X	2	13	X
合 計	66	370	795,484	46	249	1,038,856	47	247	648,000

資料：商業統計調査／経済センサス活動調査

(3) 産業分類別、従業者規模別事業所数の推移

区分 年次	産 業 分 類												従業者規模（民営のみ）					
	総数	農林 水産	鉱業	建設業	製造業	卸小 売業	金融 保険業	不動 産業	運輸 通信業	電気 ガス 水道業	サービ ス業	公務等	総数	1～9 人	10～ 49人	50～ 99人	100～ 299人	その他
平成 13年	(2,295) 289	(51) 4	(14) 1	(375) 30	(327) 20	(452) 112	(68) 6	(4) 4	(89) 6	(24) 1	(349) 61	(542) 44	245	194	49	2	—	—
18年	(2,009) 271	(84) 8	(15) 1	(261) 25	(253) 16	(511) 110	(57) 7	(6) 6	(95) 8	(15) 1	(255) 48	(457) 41	230	179	47	1	—	3
21年	(2,049) 268	133 13	(17) 1	(223) 22	(244) 19	(387) 66	(80) 6	(17) 12	(120) 11	(21) 2	(365) 78	(442) 38	230	177	51	1	—	—
24年	(1,371) 220	(88) 10	(22) 1	(203) 20	(213) 20	(296) 59	(49) 5	(23) 17	(81) 10	(22) 2	(374) 76	—	220	176	41	2	—	3
26年	(1,950) 244	(122) 15	(—) —	(192) 16	(306) 20	(288) 54	(48) 5	(21) 17	(129) 9	(24) 3	(711) 98	(109) 7	244	185	54	5	0	—
28年	(1,544) 208	(127) 13	(—) —	(210) 15	(272) 19	(286) 53	(49) 5	(22) 16	(113) 9	(24) 2	(441) 76	—	208	108	41	2	0	57

資料：事業所・企業統計、経済センサス - 基礎調査、経済センサスー活動調査（ ）は従業者数

(4) 土地面積の動向

(単位 km²)

年次	総面積	畑	住宅	池沼	山林	牧場	原野	雑種地	その他
平成28年	401.64	43.13	1.30	17.38	245.48	26.78	46.28	10.28	11.01
29年	401.64	43.20	1.30	17.38	245.48	26.66	46.32	10.31	10.99
30年	401.64	43.06	1.30	17.38	239.66	26.59	42.21	10.29	21.13
令和元年	401.64	43.26	1.31	17.38	239.30	26.48	41.94	10.29	21.68
2年	401.64	43.61	1.32	17.38	239.27	26.20	41.88	10.30	21.68

(5) 漁獲高の推移

(単位 t、千円)

区 分	平成28年		平成29年		平成30年度		令和元年度		令和2年度	
	生産量	生産額	生産量	生産額	生産量	生産額	生産量	生産額	生産量	生産額
魚 類	1,023	577,067	731	678,136	644	425,739	560	33,309	865	514,532
さ け	972	560,530	722	676,541	614	409,927	556	315,649	829	493,122
ま す	44	15,643	1	301	29	15,465	2	592	36	21,254
さ ん ま	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
か れ い	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
に し ん	—	—	2	173	0	62	—	—	—	—
そ の 他	7	894	6	1,121	1	285	2	1,068	0	156
水 産 動 物	6,835	2,399,126	15,567	3,648,576	18,086	3,093,274	19,762	3,807,618	20,922	2,388,571
タ コ	81	42,999	67	37,023	157	113,642	135	72,434	103	52,015
毛 が に	158	398,571	142	466,057	134	518,385	127	600,243	74	391,300
た ら ば が に	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
ほ た て 貝	6,582	1,919,555	15,357	3,145,105	17,795	2,460,884	19,488	3,087,281	20,738	1,923,830
そ の 他	14	38,001	1	391	0	363	12	47,660	7	21,426
合 計	7,858	2,976,193	16,298	4,326,712	18,730	3,519,013	20,322	4,124,927	21,787	2,903,103

(6) 漁港の現況

種別	名称	漁港施設																				
		防波堤等延長		けい留施設		泊地面積	船揚場	漁港関連道路等	背面施設用地	補給施設等												
		水深別	延長	水深別	延長																	
第2種漁港	頓別	北防波堤	477m																			
		東防波堤	550m																			
		南防波堤A	150m	-2.5	374.0	内港	2箇所															
		〃 B	200m	-3.5	198.7		W=50m															
		南護岸A	130m				W=100m	漁港道路														
		〃 B	120m	-3.5	225.0	外港	上架施設	1,319														
		導流堤	600m				20t型一式															
		南導流堤	89m																			
外防波堤	200m																					
	計					797.7				87,925							1,319			56,431		
第1種漁港	斜内	北防波堤	100m																			
		西防波堤	70m																			
		東防波堤	47m																			
		西護岸	54m																			
		東護岸	123m	-3.0	101.8						7,900		W=50m	漁港道路	321						6,999	
		外防波堤	183m																			

(7) 漁業階層別、種類別経営体数、世帯数、就業者数

種別	経営体総括																漁業就業者		
	漁業経営体営業体別数					おもな漁業種類別経営体制											男女別数		
	総体	個人経営	漁業共同組合	共同経営	会社	総体	底びき網	敷網	刺網	釣、はえなわ	大型定置網	さけ定置網	小型定置網	船びき網	その他の漁業	巻き網	総体	男	女
平成10年	48	34	1	8	5	48	21	—	4	—	4	—	4	—	15	—	223	205	18
15年	45	34	—	6	5	45	24	—	—	—	3	—	—	—	18	—	142	142	—
20年	39	28	—	6	5	39	18	—	—	1	—	—	1	—	19	—	126	126	—
25年	33	25	—	5	3	33	21	—	—	—	—	2	—	—	10	—	154	154	—
30年	32	26	—	3	3	48	25	—	2	—	—	2	1	—	18	—	126	126	—

資料：漁業センサス

(8) 漁船数

年次	漁船総隻数	無動力隻数	船外機付隻数	動力船隻数											
				合計	1トン未満	1～3未満	3～5未満	5～10未満	10～20未満	20～30未満	30～50未満	50～100未満	100トン以上		
平成29年	124	—	74	50	—	1	6	7	36	—	—	—	—	—	—
30年	121	—	71	50	—	1	6	8	35	—	—	—	—	—	
令和元年	121	—	73	48	—	1	4	8	35	—	—	—	—	—	
2年	121	—	73	48	—	1	4	8	35	—	—	—	—	—	

(9) 農 家 戸 数

種別 年次	非農家 を含む 総世帯数	農 業 経営体 総 数	農 家 総 数	販 売 農 家	自給的 農 家	なし	農 地 面 積							
							0.1 ~ 0.99	1 ~ 2.99	3 ~ 4.99	5 ~ 9.99	10 ~ 19.99	20 ~ 29.99	30 ~ 49.99	50 ha 以上
							平成 12 年	2,010	—	107	101	6	—	—
17 年	2,014	83	79	78	1	—	4	1	—	4	1	2	24	45
22 年	1,954	73	63	62	1	4	2	3	1	2	3	—	12	46
27 年	1,982	63	57	55	2	3	—	2	1	1	2	1	10	43
令和 2 年	1,898	52	46	44	2	5	1	1	—	1	4	1	6	33

資料：農業センサス・農業基本調査・世界農林業センサス・農林業センサス（注：農業以外の事業体を除く）
非農家を含む総世帯数は住民基本台帳による。（毎年 2 月 1 日現在）

(10) 農業算出額

(単位 1,000 万円)

年 次	農 業 産出額	耕 種				畜 産				
		小 計	雑 穀	野 菜	その他 作 物	小 計	肉 牛	乳 用 牛		鶏
								生 乳		
平成 27 年	415	24	0	0	24	391	5	386	312	0
28 年	451	24	—	0	24	427	4	423	320	0
29 年	469	23	—	0	23	446	4	443	327	0
30 年	476	21	—	0	21	456	4	452	337	0
令和元年	448	1	0	0	1	447	3	445	340	0

資料：農業センサス、世界農林業センサス

7. 観 光

(1) 観光客の推移

(単位 人)

年 度	観 光 客 入 り 込 み 数			左 の う ち	
	計	道 外 客	道 内 客	日 帰 り 客	宿 泊 客
平成 28 年	141,836	82,690	59,146	126,324	15,512
29 年	140,606	81,973	58,633	124,846	15,760
30 年	134,927	78,662	56,265	119,062	15,865
令和 元年	399,633	216,248	183,385	383,229	16,404
2 年	281,267	148,955	132,312	268,519	12,748

(2) 宿泊施設の状況

区 分	ホテル・旅館	民 宿	ファームイン
施 設 数	3	3	1
収 容 人 員	176	55	7

(3) 主な観光施設

(令和 3 年 5 月 1 日現在)

名 称	構 造 ・ 面 積	収容 人数	設置年	摘 要
休 憩 所	木造平屋建 50 m ²	—	昭和 50 年	ベニヤ原生花園
白 鳥 の 舎	木造平屋建 50 m ²	—	昭和 59 年	白鳥観察舎
クッチャロ湖畔キャンプ場	野 営 場 13,800 m ²	—	昭和 61 年	さわやかトイレ、炊事場、ステージ
ゴールドハウス	木造平屋建 97 m ²	20 人	昭和 62 年	ウソタンナイ砂金採掘公園、道具貸出、土産販売
クッチャロ湖畔直売所	木造 2 階建 98 m ²	30 人	昭和 63 年	遊具貸出、キャンプ受付、土産販売
ウソタンナイ砂金採掘公園広場野営場	野 営 場 2,500 m ²	—	平成 元年	キャンプ場
ベニヤ展望塔	鉄筋コンクリート建 103.94 m ²	—	平成 3 年	ベニヤ原生花園、展望塔、トイレ
白 鳥 公 園	— 34,779 m ²	—	平成 4 年	モニュメント、展望台、池、トイレ、駐車場、パークゴルフ場
水 鳥 観 察 館 (増 築)	木造平屋建 331.26 m ² 243.00 m ²	—	平成 7 年 平成 13 年	展示室、レクチャールーム 多目的ルーム、作業室
はまとんべつ温泉 ウイング (浜頓別町サイクリングターミナル)	鉄筋コンクリート 4 階建 1,796.78 m ²	100 人	平成 8 年	部屋 20、大広間 3、レストラン、大浴場、サウナ、 展望台、貸自転車 60
白 鳥 公 園 足 湯	シェルター 19.886 m ²	10 人	平成 20 年	足湯、駐車場
はまとんべつ温泉コテージ	木造 2 階建 104.49 m ²	10 人	平成 24 年	コテージ 1 棟
	木造平屋建 71.22 m ²	6 人		コテージ 2 棟
	木造平屋建 71.22 m ²	6 人	令和 3 年	コテージ 1 棟
浜頓別町交流館 (道の駅北オホーツクはまとんべつ)	鉄骨造平屋建 敷地面積 8412.76 m ² 建築面積 1588.15 m ² 延床面積 1510.28 m ²		平成 31 年	幼児スペース、遊びの広場、バスターミナル 24 時間トイレ、多目的ホール、多目的ルーム 管理事務所、インフォメーション、カフェ、 ショップ

8. 金 融

(1) 金融機関数

種 別	本店及 本所数	支店数
普通銀行	—	1
信用金庫	—	1
郵便局	3	—
農業協同組合	1	—
漁業協同組合	1	—

(単位 千円)

項目 年度	預入高	払戻高
平成 28 年	1,172,859	2,492,219
29 年	1,182,348	2,656,785
30 年	1,179,287	3,217,177
令和元年	881,800	2,747,400
2 年	659,760	2,489,660

項目 年度	農業協同組合		漁業協同組合	
	預 金	貸 出	預 金	貸 出
平成 28 年	11,511,507	4,117,829	7,243,129	634,283
29 年	9,415,858	3,936,281	8,071,273	624,497
30 年	11,467,018	3,913,905	7,768,610	708,836
令和元年	11,540,144	3,772,476	8,366,576	671,156
2 年	11,540,144	3,772,476	8,166,841	647,177

(3) 農業協同組合

(2) 郵便貯金預払状

漁業協同組合(円)

(4) 町内金融機関の預金・貸出状況

(単位 千円)

項目 年度	預金総額	流動性預金	定期性預金	貸出総額	割引手形	手形貸付	そ の 他
平成 28 年	19,830,940	7,236,380	12,570,566	7,995,375	13,340	1,450,370	6,531,665
29 年	20,271,476	7,623,852	12,647,624	8,584,447	2,002	1,440,524	7,141,921
30 年	19,979,389	7,822,966	12,156,423	8,121,129	1,242	1,451,910	6,667,977
令和元年	20,428,736	8,321,947	12,106,789	7,420,561	0	1,306,930	6,113,631
2 年	21,528,904	9,815,297	11,713,607	8,724,017	21,912	1,283,050	7,419,055

資料：北洋銀行、稚内信用金庫

9. 治 安

(1) 火災発生状況

年次	火災件数				焼失棟数			罹災世帯	損害額 千円
	総数	建物火災	林野火災	その他	全焼	半焼	部分焼		
平成23年	2	1	—	1	1	—	—	1	5,374
24年	3	1	—	2	1	—	—	—	27,739
25年	3	1	—	2	1	—	—	—	6,806
26年	1	—	—	1	—	—	—	—	0
27年	2	2	—	—	1	—	1	—	64,6053
28年	2	—	—	2	—	—	—	—	950
29年	2	1	—	1	—	—	1	—	197
30年	1	—	1	—	—	—	—	—	0
令和元年	3	1	1	1	1	—	—	—	13,253
2年	1	—	—	1	—	—	—	—	0

資料：南宗谷消防組合浜頓別支署

(2) 消防組合、施設状況 (令和3年3月31日現在)

種	支署分団 浜頓別 消防 支署	浜頓別消防団				
		本団	第1分団	第2分団	第3分団	その他の地域
消防吏員数	15	—	—	—	—	—
消防団員数	—	9(8)	29	14	30	—
消防ポンプ自動車等配備数	6	—	2	1	2	—
消防ポンプ自動車	—	—	1	—	1	—
水槽付消防ポンプ自動車	1	—	—	—	—	—
小型動力ポンプ付水槽車	1	—	—	—	—	—
小型動力ポンプ積載車	—	—	1	1	1	—
消防指令広報車	1	—	—	—	—	—
救急自動車	2	—	—	—	—	—
多目的災害出動車	1	—	—	—	—	—
消防水利配備数	—	—	62	13	13	15
消火栓	—	—	55	8	13	14
防火水槽	—	—	7	5	—	1

資料：南宗谷消防組合 () は女性消防団

(3) 犯罪発生状況

年次	区分	強	脅	暴	窃	詐	傷	漁業等規則	違	性	き	住
		盗	迫	行	盗	欺	害	反	犯	物	居	侵
平成28年	—	—	—	2	7	—	—	—	—	—	3	—
29年	—	1	—	—	5	—	—	—	—	—	1	—
30年	—	—	—	1	—	—	1	—	—	—	—	—
令和元年	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
2年	—	—	—	—	2	—	—	—	—	—	3	—

資料：浜頓別警察官駐在所 () は未遂

(4) 交通事故発生状況

年次	区分	発	死	傷
		生 (人 身)	者	者
平成28年	—	96 (1)	0	1
29年	—	86 (1)	0	2
30年	—	97 (1)	0	1
令和元年	—	92 (2)	1	2
2年	—	68 (3)	1	3

資料：浜頓別警察官駐在

10. 運輸及び通信

(1) 電話の加入状況等

区 分	年 度				
	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	2年度
人 口	3,738	3,641	3,565	3,517	3,463
電 話 加 入 数	1,118	1,081	1,027	963	915
I N S 加 入 数 (旧 I S D N)	118	107	99	90	86
公 衆 電 話 数	5	4	5	6	6
光電話加入数	394	337	—	—	—

資料：NTT 東日本旭川支店 (人口は住民基本台帳、毎年3月31日現在)

(2) 郵便

区分 年度	通 常					小 包				
	総 数	引 受	1 日 当	配 達	1 日 当	総 数	引 受	1 日 当	配 達	1 日 当
平成 28 年	554,130	114,247	315	439,883	1,203	18,147	8,793	24	9,354	25
29 年	498,716	102,822	283	395,894	1,082	20,899	9,675	26	11,224	30
30 年	443,303	91,397	252	351,906	962	25,558	12,090	32	13,468	35
令和元年	398,972	82,257	235	316,715	887	14,980	2,116	26	12,864	30
2 年	447,096	98,710	258	348,386	957	15,478	1,971	27	13,507	32

資料：郵便局

(3) 車種別自動車保有台数の推移

種別 年度	車 両 総 台 数	貨 物 車			乗 合 車		乗 用 車		特 殊 用 途 車	そ の 他			
		普 通 車	小 型 四 輪 車	被 けん 引 車	普 通 車	小 型 車	普 通 車	小 型 車		小 型 一 輪 車	軽 自 動 車	原 自 動 機 付 車	小 自 動 特 殊 車
平成 28 年	3,749	291	200	9	3	6	849	804	235	36	926	103	287
29 年	3,765	291	200	9	3	6	849	804	235	34	941	97	296
30 年	3,484	304	187	9	3	6	869	784	235	35	929	88	35
令和元年	3,557	299	187	10	3	6	886	778	245	34	930	86	93
2 年	2,452	302	193	9	3	7	895	747	261	37	942	88	322

資料：北海道運輸局旭川運輸支局、町

11. 上水道・下水道

(1) 利用と推移

区 分 年 度	給 水 栓 数	内 容				
		家 事 用	営 業 用	公 団 体 共 用	営 農 用	そ の 他
平成 28 年	1,930	1,666	115	67	79	3
29 年	1,923	1,662	110	68	79	4
30 年	1,867	1,605	110	70	79	3
令和元年	1,903	1,642	110	67	81	3
2 年	1,902	1,644	108	66	81	3

(2) 人口と給水

区 分 年 度	給 水		一 の 人 給 一 日 量 平 均 ℓ	配 水 管 延 長 m	年 間 総 配 水 量 m ³
	世 帯	人 口			
平成 28 年	1,921	3,723	532	151,231	1,598,209
29 年	1,923	3,626	540	151,327	1,621,807
30 年	1,895	3,551	534	151,449	1,601,277
令和元年	1,884	3,565	573	151,449	1,615,573
2 年	1,893	3,452	562	152,177	1,626,369

(3) 下水道事業

認可計画 ○目標年次 令和 5 年度 ○区域面積 240.9ha ○総事業費 67.5 億円
○対象人口 2,900 人 ○排除方式 分流式 ○日最大水量 1,530 m³/日

区 分		平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度
汚水管整備実績	戸 数	1,874 戸	1,895 戸	1,886 戸	1,874 戸
	人 口	3,111 人	3,066 人	3,033 人	2,971 人
	面 積	187.2ha	187.2ha	187.2ha	188.1ha
	管 路 延 長	34,202m	34,202m	34,202m	34,483m
水洗化実績	戸 数	1,718 戸	1,738 戸	1,738 戸	1,736 戸
	人 口	2,945 人	2,903 人	2,875 人	2,829 人
普 及 率	行 政 人 口	3,641 人	3,565 人	3,517 人	3,463 人
	処 理 人 口 普 及 率	85.4%	86.0%	86.2%	85.8%
	水 洗 化 率	94.7%	94.7%	94.8%	95.2%

(4) 集落排水事業

○区域面積 22.5ha ○総事業費 4.4 億円
 認可計画 ○対象人口 350人 ○排除方式 ジャルス5
 ○日最大水量 273 m³/日

区 分		平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度
水 洗 化 実 績	戸 数	49 戸	44 戸	45 戸	44 戸
	人 口	69 人	66 人	63 人	57 人
普 及 率	区 域 内 人 口	82 人	78 人	76 人	70 人
	処 理 人 口 普 及 率	2.3%	2.2%	2.2%	2.0%
	水 洗 化 率	79.0%	84.6%	78.8%	81.4%

(5) 浜頓別町みな下水道事業 (合併処理浄化槽)

区 分		平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度	令和 2 年度
水 洗 化 実 績	戸 数	108 戸	110 戸	101 戸	108 戸
	人 口	278 人	280 人	246 人	260 人
普 及 率	区 域 内 人 口	448 人	421 人	408 人	422 人
	処 理 人 口 普 及 率	8.3%	7.6%	6.9%	7.4%
	水 洗 化 率	62.1%	66.5%	60.3%	61.6%

12. 建 設

(1) 道路状況 (令和3年3月31日) (単位 m)

道路 種別	路 線 数	実 延 長	現 況 別			路 面 別		
			改 良 済	未 改 良	改 良 率 %	砂 利	舗 装	舗 装 率 %
国道	2	34,201	34,201	0	100.0	—	34,201	100.0
道道	4	40,971	40,971	0	100.0	—	40,971	100.0
町道	263	263,122	173,785	89,337	66.0	122,938	140,184	53.3
計	269	338,294	248,957	89,337	73.6	122,938	215,356	63.6

資料：稚内開発建設部、稚内建設管理部、町

(2) 橋梁状況 (令和3年3月31日) (単位 m)

道路 種別	総 数		永 久 橋			木 橋		
	橋 数	延 長	橋 数	延 長	橋 率 %	橋 数	延 長	橋 率 %
国道	10	649	10	649	100	—	—	—
道道	22	391	22	391	100	—	—	—
町道	67	1,733	64	1,688	95.5	3	45	4.5
計	99	2,773	96	2,728	97.0	3	45	3.0

資料：稚内開発建設部、稚内建設管理部、町

(3) 公営住宅管理状況 (令和3年3月31日現在)

年度	区分	公営住宅	特公賃	計	団 地 別 内 訳									
					緑ヶ丘南	日の出	緑ヶ丘北	4町内	頓別	旭ヶ丘	緑ヶ丘	白鳥	下頓別	天北
平成 28 年以前		391	12	403	12 棟 48 戸					13 棟 60 戸				
29 年		△10	—	△10		14 棟 60 戸				4 棟 16 戸				
30 年		6	—	6		11 棟 44 戸				8 棟 52 戸				
令和 元年		△32	—	△32		1 棟 7 戸				1 棟 4 戸				
平成 22 年		△ 9	1	△ 8		4 棟 16 戸				2 棟 8 戸				
計		346	13	359						6 棟 44 戸				

資料：町

(4) 主要河川

(令和3年3月31日現在)

河川名(水系名)	級別	町内総延長	改修済延長	堤防延長	その他の延長
頓別川	2級	17.9 km	17.7 km	28.6 km	—
ウツタンナイ川(頓別川)	〃	9.6(2級) 12.4	3.0	6.9	—
クッチャロ川	〃	2.3(2級) 33.2(普通)	2.3	2.8	—
宇津内川(頓別川)	〃	8.0(2級) 7.8	3.1	—	—
安別川(〃)	普通河川	7.9	2.7	—	—
ポン仁達内川(〃)	〃	9.5	5.5	—	—
豊寒別川(頓別川)	2級	1.6(2級) 12.0	1.0	1.1	—
エボト川(〃)	〃	3.1(2級) 6.3(普通)	1.8	4.3	—
17線沢川(〃)	普通河川	9.5	—	—	—
茂宇津内川(〃)	〃	13.5	—	—	—
鬼河原川(〃)	〃	8.3	—	—	—

資料：稚内建設管理部、町

13. 教育・文化

(1) 浜頓別町こども園状況

(令和3年5月1日現在)

敷地	建物	職員数	施設内容	開設年月日	所在地
8,540 m ²	1,412.26 m ²	31人	保育室8 ほふく室1 乳児室1 仮眠室1 沐浴室1 予備室1 遊戯室1 職員室2 医務室1 休憩室2 多目的ホール1 子育て支援センター室2 調理室1 その他6	H24.4.1	北1条5丁目

区分	定員	園児数						
		0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	子育て支援
長時間型保育	65人	2	6	6	13	15	18	7
短時間型保育	75人				5	7	4	

資料：浜頓別町こども園

(2) 学校、児童生徒、学級数等

(令和3年5月1日現在)

区分	学校名	へき地級数	児童生徒数	学級数	教職員数		教室数		教員住宅戸数
					教員	職員	普通	その他	
小学校	浜頓別	1	113	10	19	9	9	10	19
中学校	浜頓別	1	71	4	13	7	4	11	13
合計	—	—	184	14	32	16	13	21	32
高校	浜頓別	—	100	3	15	3	3	13	23

資料：学校基本調査、浜頓別高等学校、町教育委員会

(3) 新規卒業者の進路別状況

年度	区分	中 学 校 卒 業 者							高 校 卒 業 者								
		総数 A	町内就 業者 B	町外就業者			進学者	その他	町留率 B/A	総数 A	町内就 業者 B	町外就業者			進学者	その他	町留率 B/A
				道内	道外	計						道内	道外	計			
28年		28	—	—	—	—	28	—	—	37	10	9	0	9	16	2	27.0
29年		42	—	—	—	—	42	—	—	50	12	14	0	14	24	0	24.0
30年		27	—	—	—	—	27	—	—	42	7	11	0	11	24	0	16.7
令和元年		25	—	—	—	—	25	—	—	44	9	8	0	8	26	1	20.5
2年		30	—	—	—	—	30	—	—	47	6	14	0	14	27	0	12.8

資料：学校基本調査、浜頓別高等学校

(4) 給食センター状況

(令和3年5月1日現在)

敷 地	建 物	職員数	施 設 内 容			開設年月日	所 在 地
2,146.50 m ²	552.66 m ²	10人 (兼務2)	検収室1 調理室1 洗浄室1 休憩室1 残渣庫1	食 品 庫1 和え物室1 準備室2 ボイラー室1 給食能力500食/日	下処理室1 出荷室1 事務室1 廃棄物庫1	H24.4.1	北4条1丁目 1・3番地

(5) 図書館利用状況

年 度	開館日数	貸出者数 (冊数)				購入冊数			DVD 貸出数
		児童	中・高校生	一般	総数	児童	一般	総数	
29年	281日	835人 (2,981)	150人 (505)	2,391人 (7,613)	3,376人 (11,099)	245	549	794	263
30年	281日	986人 (2,962)	185人 (573)	2,247人 (7,179)	3,418人 (10,719)	239	489	728	355
令和元年	264日	842人 (2,674)	119人 (394)	1,971人 (6,486)	2,932人 (9,565)	176	516	692	261
2年	53日	267人 (1,010)	33人 (123)	620人 (1,871)	920人 (3,004)	288	631	919	169

※令和2年度 図書館改修工事のため令和2年4月6日～令和3年1月27日まで休館

(6) 社会体育等関連施設

施 設 名	設置年	施 設 の 内 容
浜頓別町青少年会館	S47年	体育室A639 m ² 、体育室B849.95 m ² 、研修室、指導室
浜頓別町営野球場	S50年	両翼94m、センター115m、18,500 m ²
浜頓別町立図書館	S50年	蔵書数(24,968冊)、バスターミナルと併設(H3)、バスターミナル移設による図書館改修(R2)
浜頓別町郷土資料館	S50年	面積162 m ² 、資料数約3,000点、レンガの館に移設(H10)
浜頓別町運動広場	S51年	100×95m 9,500 m ²
浜頓別町テニスコート	S52年	1,629 m ² 、オムニコート(人工芝)2面
浜頓別町水泳プール	S54年	面積948.44 m ² 、プール(全長25m×幅16m)、シャワー8、更衣室、休憩室
浜頓別町山村広場	S55年	90m×80m 7,200 m ²
浜頓別町運動広場管理センター	S55年	面積298 m ²
浜頓別町運動公園駐車場	S55年	面積1,018 m ² 、40台
下頓別健康センター	S59年	面積320.60 m ² 、トレーニング室、更衣室
浜頓別町多目的アリーナ	H4年	面積3,067 m ² 、トレーニング室、ラウンジ、放送室、更衣室2(シャワー6)、プレイルーム
浜頓別パークゴルフ場	H9年	面積50,000 m ² 、36ホール、クラブハウス93.96 m ² 、トイレ8.1 m ²
下頓別パークゴルフ場	H9年	18ホール
白鳥公園パークゴルフ場	H11年	18ホール
浜頓別町ゲートボール場	H11年	面積2,200 m ² 、4面

資料：町教育委員会

(7) 各種団体

体育、文化団体 (令和3年5月1日現在)

名 称	団体数	会員数
ス ポ ー ツ 協 会	13	282
(剣 道 連 盟)	1	1
(柔 道 協 会)	1	12
(軟 式 野 球 連 盟)	1	40
(バレーボール協会)	1	15
(バスケットボール協会)	1	37
(ス キ ー 協 会)	1	14
(パドミントンクラブ)	1	13
(ソフトテニス協会)	1	31
(陸 上 愛 好 会)	1	10
(角 道 会)	1	20
(パークゴルフ協会)	1	54
(ゲートボール協会)	1	19
(ソフトバレー愛好会)	1	16
文 化 協 会	12	106
(浜 頓 別 川 柳 社)	1	8
(浜 頓 別 歌 謡 学 院)	1	8
(太 鼓 の 会 響)	1	13
(カ メ ラ ク ラ ブ)	1	9
(絵 画 ク ラ ブ)	1	7
(俳 画 ク ラ ブ)	1	6
(オホーツク演歌クラブ)	1	10
(軽音楽サークルセシル)	1	8
(あ ざ ら し 吟 社)	1	7
(新 三 絃 愛 好 会)	1	8
(サークル・サウンド・ワン)	1	16
(ビッグエンタープライズ)	1	6

資料：町教育委員会

スポーツ少年団 (令和3年5月1日現在)

名 称	団体数	団員数
スポーツ少年団本部	5	36
柔 道	1	7
野 球	1	1
ソ フ ト テ ニ ス	1	13
サ ッ カ ー	1	12
バスケットボール	1	3

資料：町教育委員会

社会教育関係団体 (令和3年5月1日現在)

名 称	団体数	会員数
浜 頓 別 町 連 合 PTA	1	184
浜 頓 別 高 校 PTA	1	100

資料：町教育委員会

14. 社 会

(1) 福祉・コミュニティ関係施設

名 称	建物面積	部屋数	施 設 内 容	所 在 地	開設年月日
福 祉 セ ン タ ー	1,151 m ²	9	大集会室(ステージ付)1、和室 4、小会議室 4	南 2 条 3 丁 目	S44.10. 1
下頓別生活改善センター	334 m ²	6	研修室 2、集会室 1、保育室 1、料理講習室 1、その他 1	下 頓 別	S47.12.25
母 と 子 の 家	207 m ²	4	研修室 2、婦人相談娯楽室 1、調理室 1	緑ヶ丘 1 丁目	S51. 4. 1
宇曾丹生活改善センター	135 m ²	4	研修室 3(洋 2、和 1)、実習室 1	宇 曾 丹	S55.12. 1
浜頓別町保健福祉総合センター	1,023 m ²	19	多目的ホール 1、介護展示コーナー1、研修室 1、診察室 2、事務室 1、会議室 1、栄養指導室 1、介護相談室 2、更衣室 1、その他 8	中 央 南	H10. 4. 1
仁達内コミュニティセンター	344.8 m ²	4	研修室 1、会議室 2、調理実習室 1	ポ ン 仁 達 内	H10.11. 6
開明コミュニティセンター	347.7 m ²	5	研修室 1、会議室 3、調理実習室 1	安 別	H11.11.19
浜頓別町高齢者等グループホーム	484.9 m ²	12	居室(1 人部屋 6 室、2 人部屋 1 室、家族宿泊室 1 室)、管理人室 1、コミュニティホール 1、食堂 1、厨房 1	北 2 条 3 丁 目	H13. 4. 1
頓別コミュニティセンター	416.6 m ²	4	研修室 1、会議室 2、調理実習室 1	頓 別	H15.12. 3
浜頓別町こども園	1412.26 m ²	29	保育室 8、ほふく室 1、乳児室 1、仮眠室 1、沐浴室 1、予備室 1、遊戯室 1、多目的ホール 1、子育て支援センター室 2、職員室 2、医務室 1、休憩室 2、調理室 1、その他 6	北 1 条 5 丁 目	H24. 4. 1

(2) 生活保護状況

年度	区分	被 保 護		保護率 (%)	保 護 開 廃 の 状 況	
		世帯数	人 員		開始世帯数	廃止世帯数
平成 28 年 29 年 30 年 令和元年 2 年		56	65	1.74	7	6
		51	61	1.68	5	10
		48	58	1.63	8	11
		42	51	1.45	3	9
		42	50	1.44	5	5

15. 保健・衛生

(1) 国民年金被保険者の状況

年度	適用被保険者数			免 除 被 保 険 者 数	保 険 料 収 納 額
	総数	強制	3 号		
平成 28 年	621	395	226	91	57,031
29 年	561	357	204	91	51,591
30 年	529	320	202	80	47,863
令和元年	515	324	187	70	48,301
2 年	491	326	162	88	44,758

(2) ごみ処理状況

(単位 t)

年度	区分	世帯数	可 燃 ご み				不 燃 ご み			
			直接搬入 ごみ	収集 ごみ	粗大 ごみ	受入 日数	直接搬入 ごみ	収集 ごみ	粗大 ごみ	受入 日数
平成 28 年		1,980	199	748	136	309	14	46	31	242
29 年		1,974	184	755	108	311	11	44	35	243
30 年		1,971	191	756	135	308	11	47	26	243
令和元年		1,950	201	777	137	309	10	48	61	239
2 年		1,904	189	749	118	310	11	47	50	242

(世帯数は各年 10 月 1 日現在)

(3) 国民健康保険の状況

(単位 千円)

区分 年度	被保険者 世帯数	被保険 者数	総人口 との 対比	保 険 給 付 金							老人保健 拠 出 金	
				総 数	療 養 給 付 費	療 養 費	出 産 育 児 一 時 金	葬 祭 費	高 額 療 養 費	移 送 費		手 数 料
平成28年	世帯 579	人 1,040	% 27.8	329,446	291,122	3,011	1,680	80	32,764	—	789	2
29年	569	984	27.0	293,496	260,780	2,814	1,260	120	27,907	—	615	2
30年	541	911	25.6	346,583	301,052	2,837	1,680	210	40,086	—	718	—
令和元年	529	901	25.6	338,943	292,496	2,593	420	120	42,565	65	684	—
2年	551	896	25.9	308,039	263,753	2,022	—	210	41,419	—	635	—

(4) 介護保険の状況

区分 年度	第1号被保 険者世帯数 (被保険者数)	総人口 との対比 (%)	要 介 護 認 定 者 数	被保険者数 との対比 (%)
平成29年	895(1,256)	34.5	248	19.8
30年	897(1,262)	35.4	252	20.0
令和元年	883(1,257)	35.7	261	20.8
2年	887(1,255)	36.2	264	21.0

(単位 千円)

区分 年度	保 険 給 付 費										計
	居宅介護 (介護予防) サービス費	地域密着 型 介 護 (介護予防) サービス費	施設介護 サービス費	居宅介護 (介護予防) 福祉用具 購 入	居宅介護 (介護予防) 住宅改修	居宅介護 (支 援) サービス計画	高額介護 サービス	高額医療 合算介護 サービス費	審査支払 手 数 料	特定入所者 介 護 サービス費	
平成29年	46,536	65,725	152,359	717	1,699	9,799	3,240	493	200	24,360	305,128
30年	53,674	63,828	161,962	432	464	10,452	3,233	882	225	25,871	321,023
令和元年度	53,470	67,990	147,133	215	1,324	11,211	2,409	1,422	231	23,773	309,178
2年度	51,290	65,473	158,160	509	765	10,508	1,268	1,143	217	25,266	314,599

(5) 障害者手帳保持者の推移

(単位 人、%)

区分 年度	身体障害者 手帳保持者	療育手帳 保 持 者	精神障害者 保健福祉手帳 保 持 者	計	浜頓別町の 人 口	人口に対する 割 合
平成28年	210	46	15	271	3,738	7.24
29年	193	44	18	255	3,641	7.00
30年	192	46	20	258	3,565	7.24
令和元年	180	49	18	247	3,517	7.02
2年	184	49	20	253	3,463	7.30

(6) 国保病院患者取扱実績

(単位 人、千円)

区分 年度	医 師 数	入 院		外 来	
		患 者 数	1 日 平 均	患 者 数	1 日 平 均
平成28年	2 (3.3)	10,008	27.4	27,644	113.8
29年	2 (2.9)	10,381	28.4	27,677	113.9
30年	2 (3.4)	10,681	29.3	25,021	103.0
令和元年	2 (3.3)	9,902	27.1	24,126	100.1
2年	2 (3.2)	9,288	25.4	22,139	91.1

資料：地方公営企業決算状況調査 () は非常勤

各種委員会委員等

(令和3年6月1日現在)

種 別	氏 名	種 別	氏 名	種 別	氏 名
教 育 委 員		個人情報保護 審 査 委 員		民 生 委 員 推 薦 委 員	
教 育 長	久 保 俊 博	会 長	寺 井 春 雄	委 員 長	淡 路 敏 昭
委員長職務代理	石 垣 孝 之	副 会 長	菅 原 幹 治	委 員	寺 井 春 雄
委 員	和 田 潤 子	委 員	曾根田 千夏子	〃	高 松 義 喜
〃	石 堂 莊 一	〃	佐 藤 ひろみ	〃	横 山 豊 広
〃	平 井 景 子	〃	鈴 木 元	〃	石 垣 孝 之
				〃	阿 部 忠 夫
				〃	久 保 田 恵 三
選 挙 管 理 委 員		表 彰 審 議 委 員 (文化賞審議委員)		国 保 運 営 委 員	
委 員 長	森 宏 美	委 員 長	毛 利 秀 敬	会 長(公益代表)	千 葉 政 広
委員長職務代理	橋 本 英 晃	副 委 員 長	小 泉 弘 之	会 長 代 理(公益代表)	丹 羽 隆 則
委 員	榊 本 聡 智	委 員	阿 部 静 昭	公 益 代 表	高 松 義 喜
〃	大 山 智	〃	松 尾 由 美 子	医 師・薬 劑 師 代 表	佐 孝 尚
		〃	神 部 孝 子	〃	重 松 秀 一 郎
監 査 委 員		〃	生 田 初 雄	〃	成 田 憲 一
知 識 経 験	高 松 義 喜	〃	池 田 麻 紀	被 保 險 者 代 表	和 田 潤 子
議 会 選 出	鈴 木 芳 博			〃	寺 島 慎 一
		福 祉 委 員 (民生委員児童委員)		〃	池 田 辰 実
農 業 委 員		会 長	寺 井 春 雄	浜 頓 別 町 国 保 病 院 運 営 委 員	
会 長	小 川 文 夫	副 会 長	丹 羽 このみ	委 員 長	角 田 浩 二
会 長 代 理	永 原 耕 平	〃	菊 地 ともえ	副 委 員 長	中 嶋 幹 樹
委 員	山 田 秀 和	委 員	鈴 木 正 枝	委 員	高 松 義 喜
〃	豊 田 和 幸	〃	山 田 元 子	〃	下 屋 敷 康 彦
〃	佐々木 二 郎	〃	清 野 時 男	〃	数 土 郁 子
〃	前 田 ゆう子	〃	五 十 嵐 仁 美	〃	高 松 美 津 枝
〃	丹 羽 隆 則	〃	米 山 美 千 代	〃	常 木 いく子
〃	横 山 豊 広	〃	大 谷 静 香	〃	阿 部 あや子
〃	生 田 目 美 由 紀	〃	神 部 孝 子	〃	平 井 景 子
〃	園 原 清 秋	〃	河 島 隆 八	障 害 者 認 定 審 査 会 委 員	
固 定 資 産 評 価 審 査 委 員		〃	中 島 久 美 子	委 員	
委 員 長	佐 藤 一 也	〃	三 浦 恭 子	〃	石 垣 孝 之
委 員	牧 野 公 一	〃	遠 藤 慎 一	〃	小 山 内 順 一
〃	板 垣 啓 一	〃	野 露 裕 美	〃	塚 越 寛
		〃	曾根田 千夏子	〃	中 村 朋 也
情 報 公 開 審 査 委 員		主任児童委員	高 松 恭 子	〃	舩 木 庸 子
会 長	寺 井 春 雄	〃	大 西 加 代 子		
副 会 長	菅 原 幹 治				
委 員	曾根田 千夏子				
〃	佐 藤 ひろみ				
〃	鈴 木 元				

種 別	氏 名	種 別	氏 名	種 別	氏 名
障がい者相談員		漁 港 審 議 会		文化財保護委員 (郷土資料館運営委員)	文化財保護委員 (郷土資料館運営委員)
相 談 員	鈴 木 芳 博	委 員	大 谷 由 博	委 員 長	長 森 公 司 郎
"	高 松 恭 子	"	阿 部 富 夫	委 員	小 西 敢
保健推進委員協議会		"	河 島 勝 彦	"	森 宏 美
会 長	阿 部 あや子	"	山 本 賢 一	"	河 島 諭
副 会 長	大 形 イネ子	"	高 松 道 弘	"	森 本 賢 樹
"	山 田 久美子	"	河 島 諭		
理 事	桑 谷 京 子		北 島 富 雄	図書館運営委員	
"	林 清 美	交通安全指導員		委 員 長	伊 藤 泰 子
"	瀬 川 良 子	会 長	平 井 義 春	委 員	工 藤 夕 佳
"	菅 井 順 子	副 会 長	前 田 二三男	"	徳 保 文 代
"	佐々木 浪 子	"	丹 羽 隆 則	"	梅 津 光 洋
監 事	岸 川 久美子	事 務 局 長	下 村 勇 二	"	奈良崎 愛
"	大 野 千 冬	第 1 班 長	常 木 いく子	"	曾根田 千夏子
食生活改善協議会		第 2 班 長	山 本 義 輝	"	鈴 木 彰 子
会 長	宮 崎 美智子	第 3 班 長	嘉津山 四 郎	"	河 島 幸 枝
副 会 長	中 嶋 ゆかり	監 事	林 幸 雄	"	細 谷 知 子
理 事	林 清 美	指 導 員	黒 澤 進	行政相談委員	
監 事	野 露 裕 美	"	和 田 晃	委 員	米 山 美千代
"	小山内 隆 子	"	横 山 紀 芳		
都市計画審議会		"	米 山 美千代	人権擁護委員	
委 員	丹 羽 幹 典	"	村 中 翔 一	委 員	加 藤 雄 裕
"	横 山 豊 広	社会教育委員		"	森 本 津 技
"	阿 部 幸 雄	委 員 長	阿 部 幸 雄	"	菅 孝 志
"	小 川 文 夫	委 員	菊 地 ともえ	保 護 司	
"	中 村 忠 勝	"	佐 藤 一 也	"	丹 羽 隆 則
"	恵良田 将	"	北 村 京 一	"	高 松 義 喜
"	淡 路 敏 昭	"	細 谷 隆 志	"	丹 羽 幹 典
"	阿 部 富 夫	"	梅 坪 敬 一	"	大 谷 由 博
"	岩 本 宏 一	"	佐々木 優 子	"	平 井 理 恵
"	平 塚 勝	スポーツ推進委員		"	山 田 元 子
住 宅 委 員		委 員 長	阿 部 忠 夫	"	大 山 智 晃
委 員	石 川 容 子	委 員	沼 上 潤 子		橋 本 英 晃
"	森 本 賢 樹	"	森 本 貴 太		
"	長 山 まゆみ	"	細 谷 知 子		
"	橋 本 健 次	"	森 本 賢 樹		
"	上 西 芳 信	"	洪 谷 さくら		
		"	長 江 宣 明		
		"	高 松 鴻 太		

種 別	氏 名	種 別	氏 名	種 別	氏 名
国設鳥獣保護区		鳥獣被害対策実施隊			
管 理 員	平 中 勲	隊 員	高 橋 洋 孝		
〃	森 本 賢 樹	〃	川 上 信 孝		
		〃	牧 野 傑		
鳥 獣 保 護 員		〃	成 田 智 大		
〃	牧 野 傑	〃	山 下 和 彦		
		〃	立 野 千 明		
自然保護監視員		〃	津 越 利 幸		
〃	領 毛 勝 則	〃	黒 澤 晋 也		
〃	牧 野 傑	〃	石 堂 莊 一		
		〃	菅 原 誠		
子ども・子育て		〃	小 川 優 子		
会 議 委 員		〃	磯 部 吉 良		
会 長	桜 井 和 則				
副 会 長	石 川 真 朱	行政不服審査委員			
委 員	大 西 加代子	委 員	菅 原 幹 治		
〃	杉 本 裕 子	〃	寺 井 春 雄		
〃	森 本 津 技	〃	曾根田 千夏子		
〃	細 井 登喜子	〃	佐 藤 ひろみ		
〃	山 口 優 子	〃	鈴 木 元		
換 地 委 員 会		空家等対策協議会			
委 員 長	板 垣 啓 一	委 員	長 森 公司郎		
副 委 員 長	山 田 義 人	〃	新 川 隆 之		
委 員	佐々木 二 郎	〃	遠 藤 慎 一		
〃	池 田 辰 実	〃	横 山 豊 広		
〃	大 石 文 雄	〃	丹 羽 幹 典		
〃	石 黒 敦	〃	井 本 純 一		
〃	高 橋 将 之	〃	木 村 雄 二		

発行

浜頓別町役場総務課まちづくり係

TEL 0 1 6 3 4 - 2 - 2 3 4 5